

基礎と応用のステッチ

リボン刺しゅうの本

小倉ゆき子



小倉 ゆき子

愛知県名古屋市出身。桑沢デザイン研究所卒業。
子供服デザイナーを経て、手芸デザイナーへ。
刺繍をはじめとするニードルワークの分野で活躍。
その作風は自由闊達、優雅な味わいを持ち、多くの刺繍ファンを魅了する。
フランスのテキスタイルアーティスト ファニー・ヴィオレと、
パリ・ブルターニュ・東京でコレスボンダンス展開催など、
日本の枠を超えた柔軟な活動が注目を浴びている。
数々の発想を生かした著書、個展多数。
著書・「ビーズ刺繍」(学研)、「ニュー刺繍」(主婦の友社)、
「素敵に線刺繍」(文化出版局)、
「リボンで作るアクセサリー」「ウエディングリボンワーク」(NHK出版)、
「リボンワーク」(雄鶏社)、「リボン刺しゅう」(日本ヴォーグ社)等。

STAFF

撮影/木村葉子 レイアウト/岡山とも子 版下/常刀いづみ 編集/村上雅子(エヌ・ヴィ企画)

基礎と応用のステッチ リボン刺しゅうの本

著者/小倉ゆき子

発行日/2001年3月1日

第3刷/2001年7月25日

発行人/瀬戸信昭 編集人/小林和雄

発行所/株式会社 日本ヴォーグ社

〒162-8705 東京都新宿区市谷本村町3-23

Tel./販売03(5261)5081 編集03(3815)0781(エヌ・ヴィ企画)

振替00170-4-9877

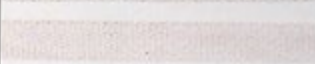
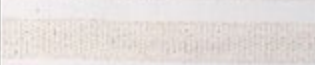
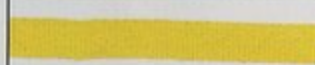
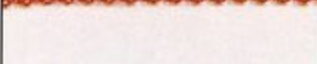
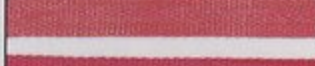
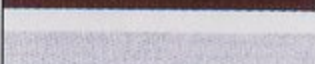
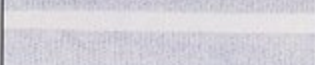
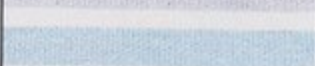
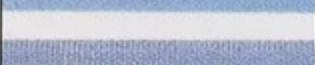
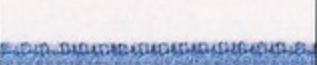
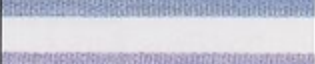
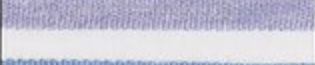
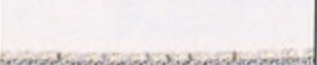
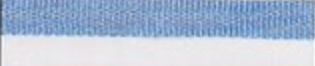
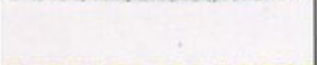
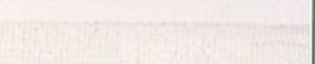
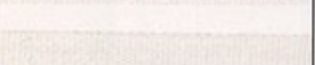
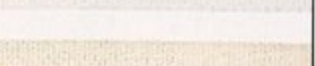
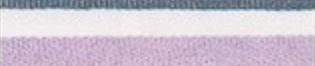
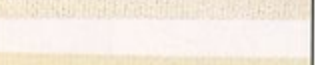
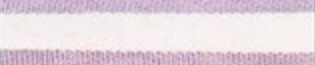
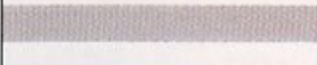
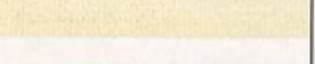
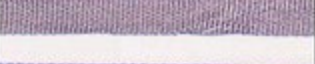
出版受注センター/Tel.0424(39)7077 Fax.0424(39)7877

印刷所/凸版印刷株式会社

Printed in Japan ©Yukiko Ogura 2001

No.1541 5m巻 ¥400				No.1543-7m/m 5m巻 ¥400 3.5m/m幅もあります。 No.1543-3.5m/m 5m巻 ¥300	
558		445		348	
002		124		340	
009		112		312	
141		095		366	
004		048		335	
161		067		374	
074		036		419	
037		293		465	
034		241		136	
071		262		440	
035		274		468	
143		278		538	
015		296		600	
052		204		No.1542 5m巻 ¥300	
044		228		1	
018		238		2	
029		214		3	
146		162		4	
039		163		5	
013		182		6	
491		158		7	
401		175		8	
386		153		9	
081		160		10	
063		185		11	
114		178		12	
102		367		13	
470		356		14	
391		336		15	
429		287		16	
409		317			
424		357			
364					

この本で使ったリボンの一覧

№1540-3.5m/m 5m巻 ¥200 *印は7m/m幅もあります。№1540-7m/m 5m巻 ¥350					№1544 5m巻 ¥600		
535		419		*238		1	
161		*424		240			
081		409		*153		2	
114		124		*178			
*002		445		530		3	
*063		037		621			
*009		136		360		4	
023		*112		*335			
074		*013		*514		5	
*071		*018		*356			
*102		067		357		6	
*004		*029		*340			
052		*048		*348		7	
*034		*039		*312			
143		109		*336		8	
*163		559		*374			
141		293		*364		9	
*162		*241		*366			
*015		*262		379		10	
044		274		*465			
*095		*296		468		11	
*035		*214		440			
175		278		431		12	
158		*204		118			
036		*252		113		13	
*558		*287		435			
491		*317		137		14	
*470		*182		480			
386		*156		138		15	
*401		*198		538			
391		*185		552		16	
367		160		556			
*429		*228		600			

図案の応用とポイント

●図案の写しにくいものに刺すとき(セーターなど)

★和紙に図案を写して、図案を写した和紙をくしゃくしゃにもんで伸ばします。

セーターの刺しゅう位置の表側に、図案を写した和紙をのせて25番刺しゅう糸1本でしつけをかけます。



1 和紙の上から刺しゅうをします。



2 まわりのしつけ糸に、はさみを入れてしつけを取ります。



3 リボン刺しゅうをしたところを、しっかり押さえながら和紙を破いて取り去ります。



4 刺しゅうの出来上がりです。

●図案の応用

★セーター以外の図案が写しにくいものに刺すときは、セーターのときと同様に和紙に図案を写し、しつけをするところまでは同じです。別珍など毛足のあるもので色の濃い場合は、チャコピー、図案、セロハンの上をペンでしっかり写すとチャコピーの色はわかりにくくても毛足があるので図案の位置がわかります。その上をホワイトマーカーでなぞればよりわかりやすいです。又、毛足のあるものは図案がズレやすいので注意します。

A



A 図案 平らなステッチ(→P.8)
使用ステッチ リーフステッチ(→P.19)
サテンステッチ(→P.11)
アウトラインステッチ(→P.13)

B



B 図案 ループのあるステッチとくさりのステッチ(→P.16)
使用ステッチ フィッシュボーンステッチ(→P.14)
レゼーデージステッチ(→P.22)
リーフステッチ(→P.19)
アウトラインステッチ(→P.13)

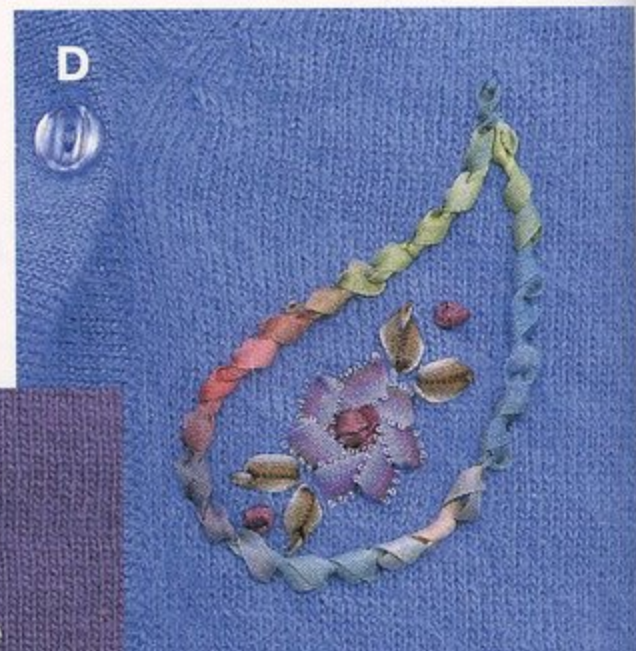
C 図案 結び目のステッチと組み合わせのステッチ(→P.24)
使用ステッチ ストレートローズステッチ(→P.28)
レゼーデージステッチ(→P.22)
フレンチノットステッチ(→P.26)

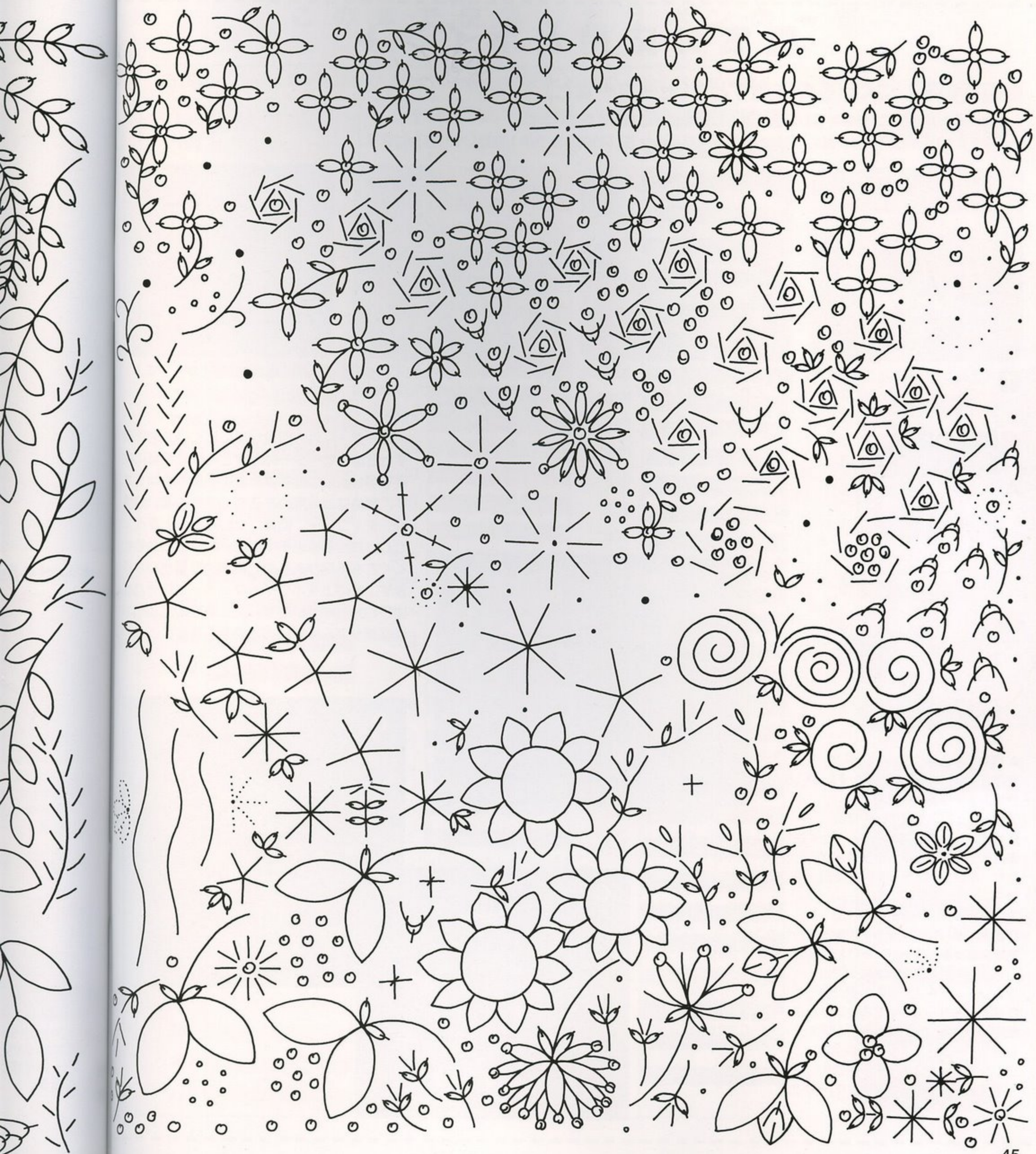
D 図案 布から浮かせて刺すステッチ(→P.30)
使用ステッチ ストレートローズステッチ(→P.28)
レゼーデージステッチ(→P.22)
フレンチノットステッチ(→P.26)
ツイステッドチェーンステッチ(→P.23)

C



D







No.1540-3.5m/m

No.1540-7m/m

No.1541

No.1542

トステッチ

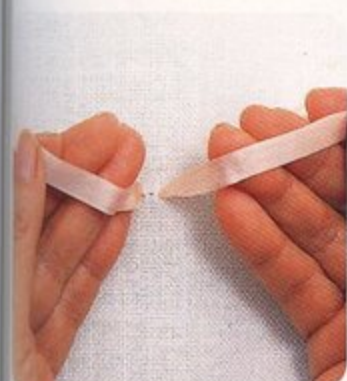
ギャザーノットステッチ



リボンを30cmくら
いにし、対角線に
刺します。



リボンを、ノットノッ
トと同要領に仕



1 リボンを50cmくらいにカ
ットして針に通し、布か
ら引き出して同じ長さ
にします。



2 同色の25番刺しゅう糸1
本で、端からぐし縫いし
ます。



3 片方を15cmぐらいに縮め
てギャザーを寄せ、もう
一方を続けてぐし縫いし
ます。

4 もう一方も15cmぐらいに
縮めてギャザーを寄せ、
玉結びをして止めます。
あとはギャザーを寄せた
リボンをノットノットス
テッチと同要領に結んで
いき、仕上げます。

プラムステッチ



1 案内線の上にリボンを
出します。



2 リボンを折って一針刺
します。



3 リボンを折って一針刺
すをくり返します。



4 左の親指を入れると形
が整えやすいです。鉛
筆や細い棒を使っても
よいでしょう。



5 刺し終わりはリボンの
中心に針を入れて裏に
出します。



6 リボンの向きを変えて
刺せばランダムに刺せ
ます。

★洗濯の激しいものには向きません。

ノットノットステッチ



No.1540-3.5m/m



No.1540-7m/m



No.1541



No.1542



No.1544



No.1540-3.5m/m



No.1540-7m/m+No.1544



No.1541+No.1544



No.1544

ギャザーノットステッチ



No.1540-7m/m



No.1541



No.1542

ノットノットステッチ



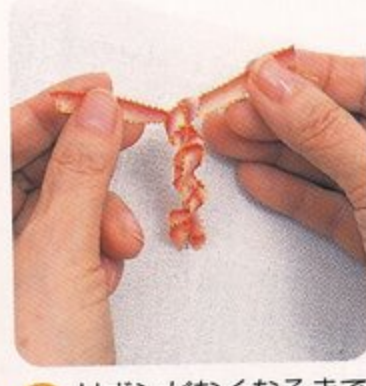
① リボンを30cmくらいにカットし、印をしたところを一針すくいます。



② 針を抜いて、同じ長さにします。



③ 2本のリボンを軽く結びます。



④ リボンがなくなるまで、次々と結んでいきます。



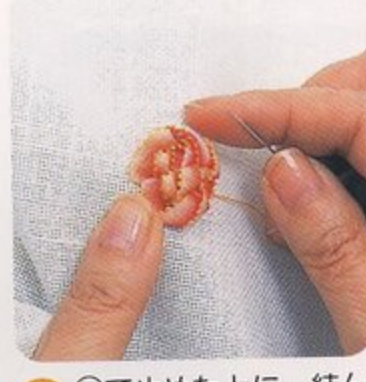
⑤ 最後は2本を合わせ、同色の25番刺しゅう糸1本で2~3回止めつけます。



⑥ 最初の結び目の下に針を通します。



⑦ 引き出して土台の布に2~3回止めます。



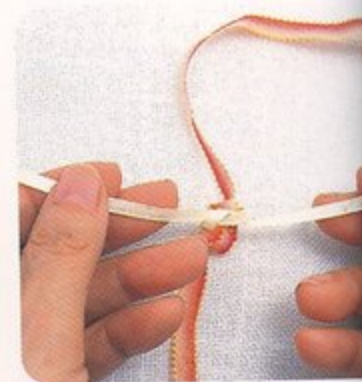
⑧ ⑦で止めた上に、結んだリボンをのせて形を整え、ところどころ縫い止めます。

★大きくボリュームを出したいときに使います。

クロスノットステッチ



① 2色のリボンを30cmくらいにカットし、対角線に2本出します。



② 交互に結び、ノットノットステッチと同要領に仕上げます。

ギャ



③

リボンの中をリボンで縫うステッチです。A・B・Cとも、ぐし縫いする長さにより形が変わります。針はニット針を使用します。硬いリボンのときはリボンの中を抜くことが出来ないで1で出したリボンを別の糸でぐし縫いし、形が整ったら裏に出します。

A



B



C



A



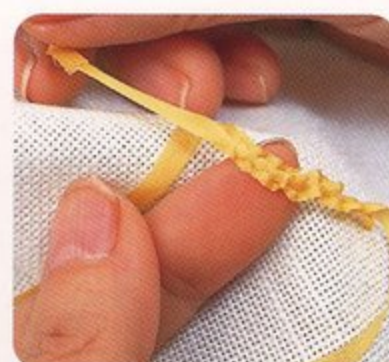
1 針を出します。



2 リボンの真ん中を3cmくらいぐし縫いします。



3 針とリボンを左の親指と人さし指で押え、針を抜きます。(針が抜きにくいときは針を回すと抜きやすいです)



4 リボンを引きながら、ギャザーを寄せます。

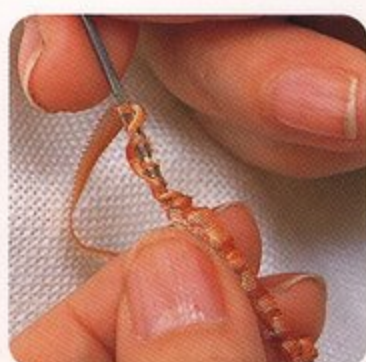


5 寄せたギャザーを整え、針を出したところの横に針を入れて裏に出します。

B



1 針を出し、リボンの端を3cmくらいぐし縫いします。



2 リボンを回しながら針を抜きます。ギャザーを寄せ、針を出したところの横に針を入れて裏に出します。



3 中心から針を出します。



4 そのまま針を裏に出します。

C



1 針を出し、リボンの端を5cmくらいぐし縫いしてギャザーを寄せます。



2 針にリボンを巻き、フレンチノットを長めに刺します。

ます。

の上にリボン
中心に針を入

アウトラインステッチはしっかり刺します。リボンは幅や硬さにより間隔を変えて刺せばいろいろな葉になります。



No.1540-3.5m/m

No.1540-7m/m



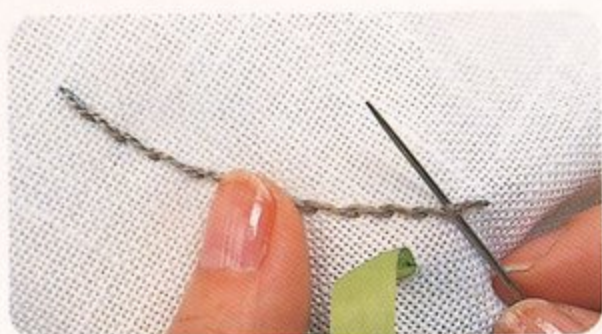
No.1541



No.1542



No.1544



1 刺しゅう糸でアウトラインステッチ (→ 13ページ) を刺しておきます。(アウトラインステッチは一針の1/3くらい戻って刺します)ステッチの横から針を出し、戻って二重になっているところに針を通します。(土台布は刺しません)



2 リボンは左の人さし指で形を整え、ゆっくり引きます。



3 リボンの中心に針を入れて裏に出します。



4 次に上に針を出します。



5 アウトラインステッチの二重になっているところに針を通して出します。反対側は③と同要領にリボンの中心に針を入れて裏に出します。



6 同要領に交互に葉の部分を刺します。先はアウトラインステッチの流れの先に針を出します。



7 アウトラインステッチの先に針を通してリボンを引きます。



8 先に刺したリボンの上にリボンを重ね、リボンの中心に針を入れて裏に出します。



●ステッチは実物大

材料

エンブイダリーリボン(No.1540-3.5m/m) Col.419 Col.424 Col.340
 エンブイダリーリボン(No.1540-7m/m) Col.374 Col.364 Col.102 Col.429
 エンブイダリーリボン(No.1541) Col.367 Col.429 Col.401
 エンブイダリーリボン(No.1542) Col.3 Col.5 Col.14
 エンブイダリーリボン(No.1544) Col.3 Col.14
 5番刺しゅう糸

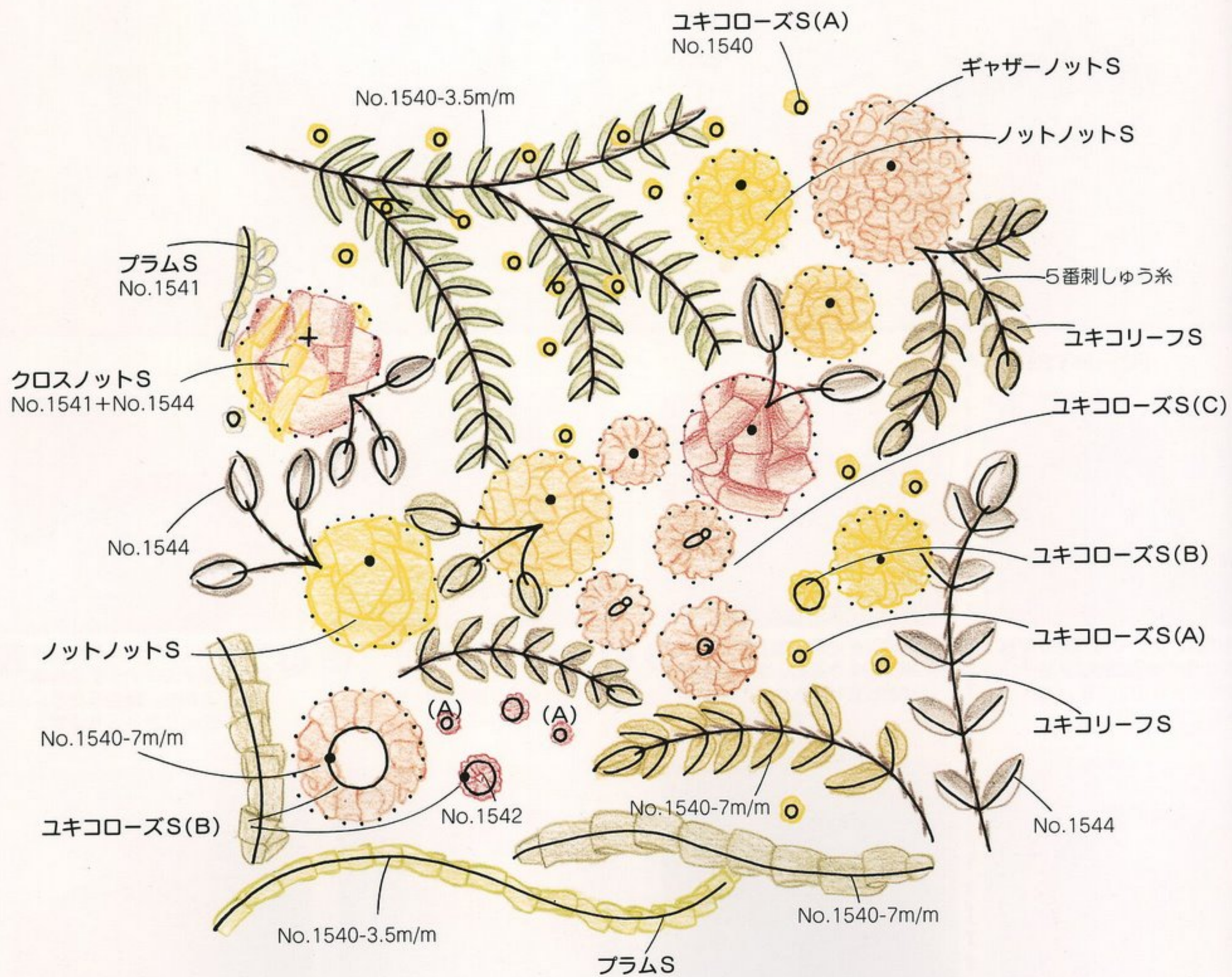
リボンならではのステッチ

リボンだからこそ出来る新しいステッチです。

この中のユキコリーフステッチのように糸で刺すことが出来るものもありますが、

リボンの幅の中をそのリボンで縫っていくものは糸では出来ません。

それぞれのリボンの幅、縫う長さにより、大きさ、ボリュームが自由に出来ます。結んでいくものも同様です。



S=ステッチの略

A

最初に刺すリボンのチェーンステッチはすべてNo1540-3.5m/m



No.1540-3.5m/m



No.1542

B



No.1540-3.5m/m



No.1540-7m/m



No.1541

A



ールステッチの
ら針を出します。



1 リボンでチェーンステッチ(→23ページ)を刺します。チェーンの中から針を出します。(カーブの平らに近い部分)



2 リボンを左の親指で押え、チェーンの1本を拾います。(土台布は刺しません)



3 針を抜いてリボンを引きます。



4 同様にチェーンの1本を拾ってボタンホールステッチの要領で通し、1列めが終わったら、チェーンの中に針を入れます。



テッチの渡った
れ、ボタンホー
領でループに通



5 次に刺し始めの隣のチェーンに針を出します。



6 2列めの最初はチェーンの1本を拾って通し、次からはボタンホールステッチの渡ったループを拾って通します。

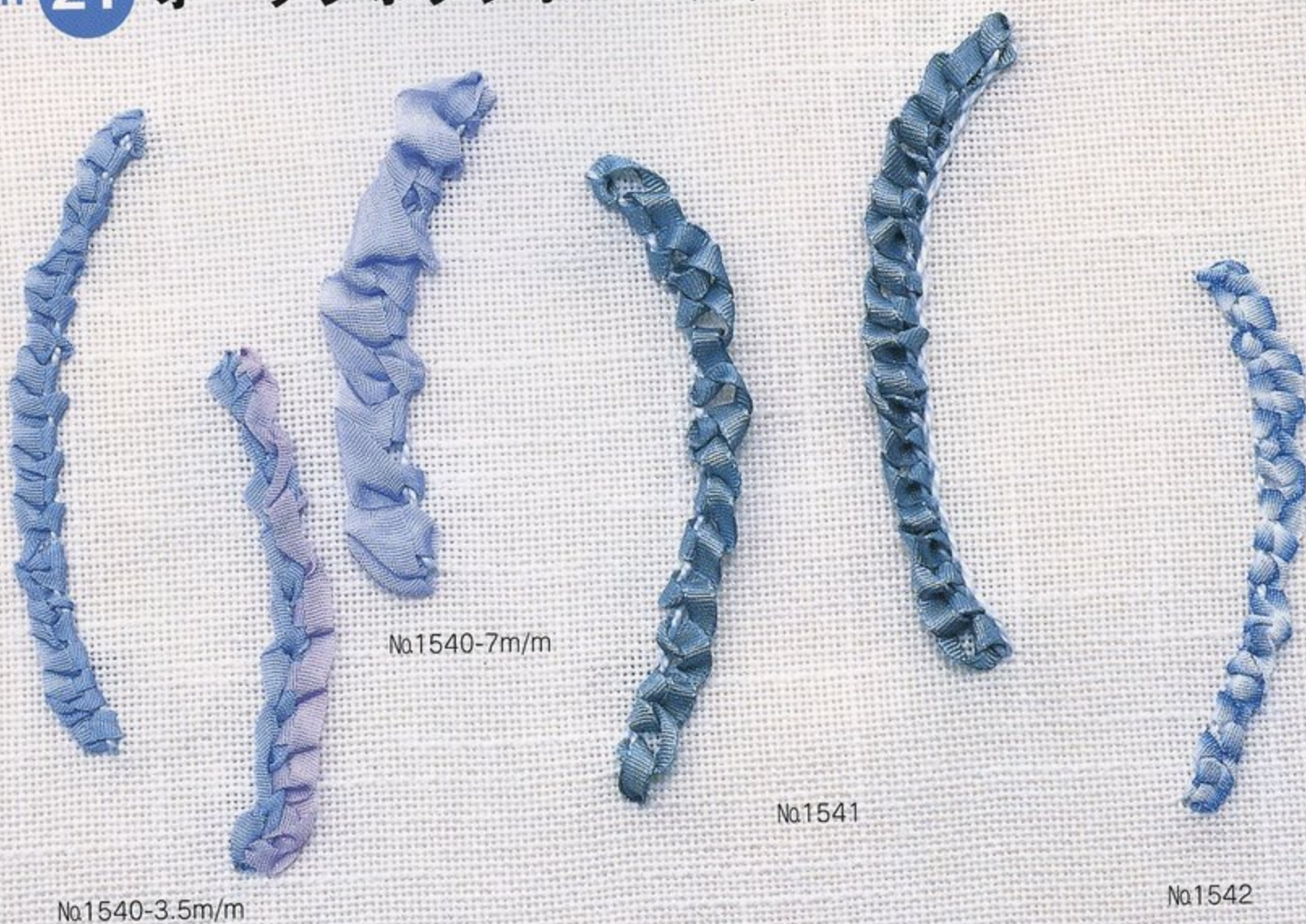


7 2列めの終わりもチェーンの中に針を入れます。



8 同要領で進めます。4列めが終わったところです。

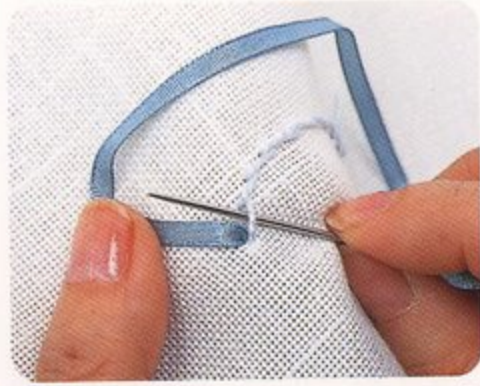
★始めに刺しておくチェーンステッチの針目の大きさにより、いろいろな編み目になります。



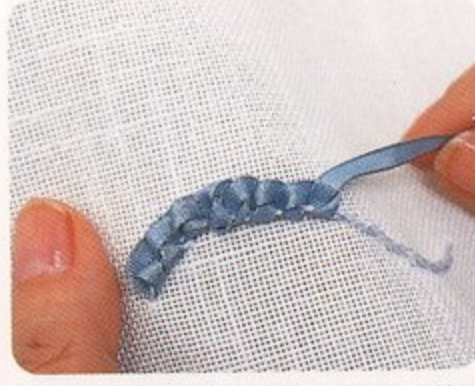
B (37ページ)



1 刺しゅう糸でアウトラインステッチ(→13ページ)を刺します。ステッチの刺し始めに針を出します。



2 左の親指でリボンを押え、アウトラインステッチに針を入れます。(土台布は刺しません)



3 アウトラインステッチにリボンでボタンホールステッチの要領で通していきます。(リボンはゆったり引きます)



1 最初のボタンホールステッチ刺し始めの横から針を出します



4 カーブでステッチの方向を変えるときはリボンをステッチの反対側に倒し、進む方向を変えます。



5 手前に向かって同要領に通します。



6 終わりはリボンの中心に針を入れて裏側に出します。



2 ボタンホールステッチの渡りループに針を入れ、ボタンホールステッチの要領でループにして進みます。

1回ずつ入れる



No.1540-3.5m/m



No.1540-7m/m

一方向に
リボンを通す

No.1541



2回ずつ入れる

No.1542

1回ずつ入れる



し、同様に右



- ① 刺しゅう糸で平行にストレートステッチ(→10ページ)で刺しておきます。ステッチの左下から針を出し、1本めの糸の下に針を通します。



- ② リボンを引いて形を整えます。



- ③ 2本めの糸の下から針を入れて通します。右、左と進みます。

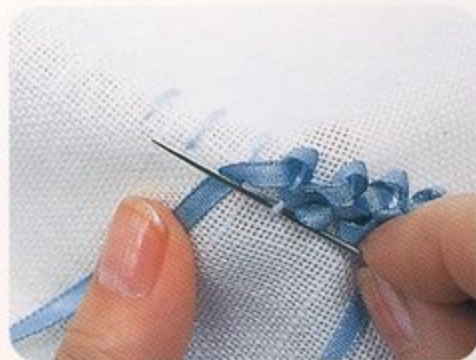


- ④ 刺しゅう糸1本に1回ずつ交互に通していきます。(土台布は刺しません) 刺し終わりはリボンの中心に針を入れて裏に出します。

2回ずつ入れる

出し、リボンを
こしたりして刺
通して戻ります。
(せん)

- ① 1本の刺しゅう糸に1回入れて通し、



- ② 同じ刺しゅう糸にもう1回通します。

★ブレードのように刺すことができます。

一方向にリボンを通す



- ① 刺しゅう糸でカーブをつけてストレートステッチを刺します。ステッチの左下から針を出し、リボンは手前において同方向に通していきます。



- ② 方向を変えるとき、リボンを向こう側において同要領に通していきます。



No.1540-3.5m/m



No.1540-7m/m



No.1541



No.1542

★土台の糸の上にリボンを上にした、下にした、右から左に通すことでいろいろな表情が出ます。
ブランケットステッチを輪に刺しておいた上にリボンをかけていくと花のようになります。

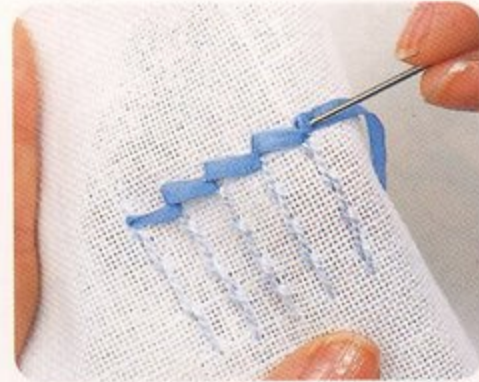
A



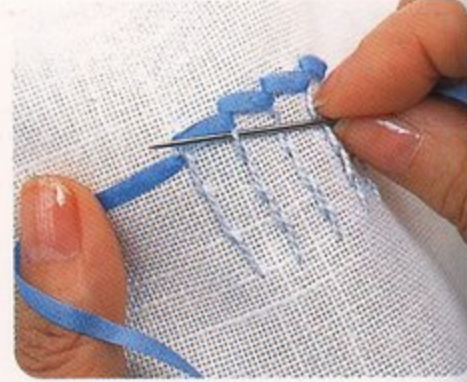
1 刺しゅう糸でアウトラインステッチ(→13ページ)を必要本数、平行に刺します。揃えて刺す必要はありません。



2 1本めのアウトラインステッチの左横から針を出し、2本めの糸の下を通して戻ります。(土台の布は刺しません)



3 刺しゅう糸の下を通して戻るをくり返して右端まで通し、リボンの中心に針を入れて裏に出します。



4 1本めの左横に戻し、同様に右端まで通します。



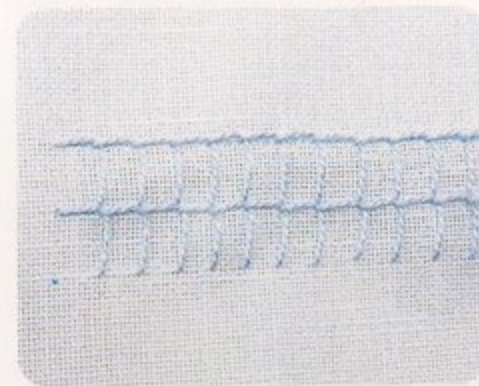
5 リボンを上にして同要領で通します。



6 刺し終わりはリボンの中心に針を入れて裏に出します。(上のリボンとハの字になります)

★簞などを刺すのに最適です。

B



1 刺しゅう糸でブランケットステッチ(→21ページ)を2列刺します。



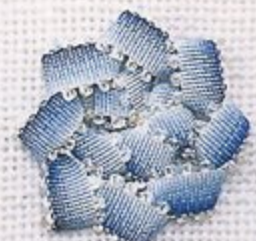
2 縦線の横に針を出し、リボンを上にした、下にした、刺しゅう糸の下を通して戻ります。(土台布は刺しません)

ッチは実物大

A



B



No1540-3.5m/m

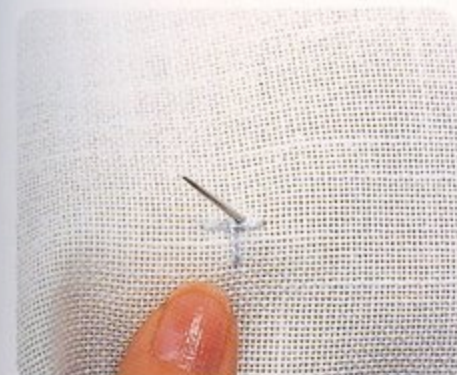
No1540-7m/m

No1541

No1542

No1544

A



1 刺しゅう糸で十字に刺し、クロスした1カ所から針を出します。



2 刺しゅう糸の上、下と針を通します。



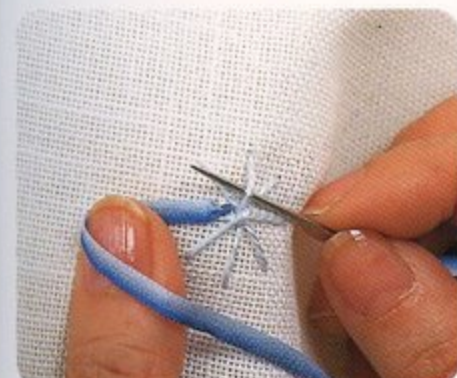
3 続けて上、下と針を通し、最後は中心に向けて刺します。

B

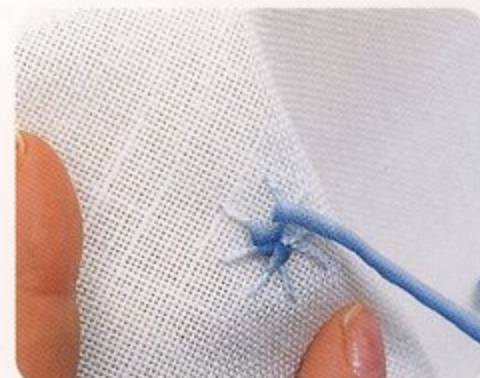


1 刺しゅう糸で十字を重ねて刺し、中心の重なり部分は一針止めておきます。クロスした1カ所から針を出します。

★スパイダーウェブローズステッチと同様に刺しゅう糸の上、下を通します。偶数なので両端に糸が見えます。Bと同じ刺し方をすると又、別の表情が出ます。



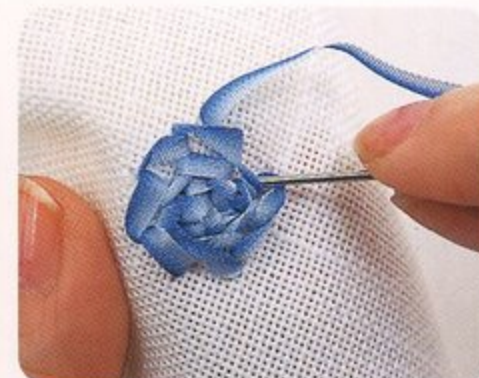
2 2本先から1本戻ります。



3 リボンの柄を揃えたいときは、リボンを整えながら引きます。



4 2本先から1本戻るをくり返して通します。



5 最後はリボンの流れがつながるように針を入れます。

★先に刺してある糸の上にリボンを通すだけです、通し方、リボンの引き加減で表情が変わります。

Stitch 17 スパイダーウェブローズステッチ (芯糸を奇数にします)

●ステッチは実物大



No1540-3.5m/m

No1540-7m/m

No1541

No1542

No1544



1 刺しゅう糸でフリスステッチ (→18ページ)を刺します。



2 刺しゅう糸がクロスした1カ所から針を出します。



3 刺しゅう糸の上、下と針を通します。



4 続けて上、下と針を通します。



5 左の親指でリボンの形を整えながら、通していきます。



6 最後は針を中心に向けて刺します。



5本するとき



7本するとき



リボンを撚りながら通していくと、詰まった感じのローズが出来ます。

Detached Stitches



●ステッチは実物大

材料

エンブroidアリーリボン(No.1540-3.5m/m) Col.514 Col.252 Col.204 Col.214 Col.468 Col.465

エンブroidアリーリボン(No.1540-7m/m) Col.204 Col.214 Col.182

エンブroidアリーリボン(No.1541) Col.287

エンブroidアリーリボン(No.1542) Col.10 Col.11

エンブroidアリーリボン(No.1544) Col.11

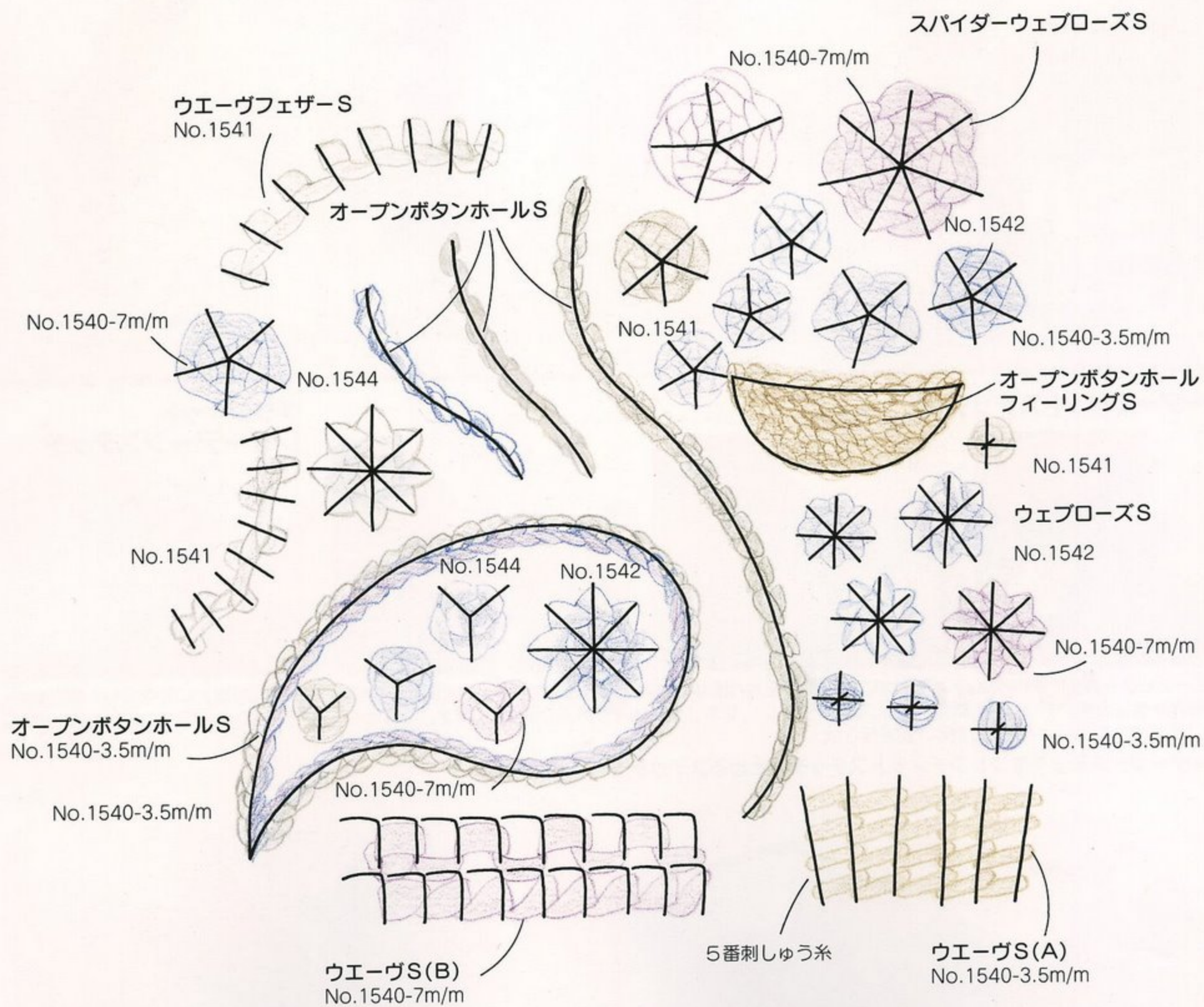
布から浮かせて刺すステッチ

先に糸、リボンなどで刺しておいたステッチを土台にして、

リボンをかけたり、編み物の目を拾うように刺します。

布には直接刺しませんのでかなり、ボリュームがあっても布がつまったりしません。

ひんぱんに洗濯するものより、装飾的なものに適しています。



S=ステッチの略

Stitch 16 レゼーデージーノットステッチ&ブランケットレゼーデージーステッチ

●ステッチは実物大

レゼーデージーノットステッチ



ブランケットレゼーデージーステッチ



No.1540-3.5m/m



No.1540-7m/m



No.1541



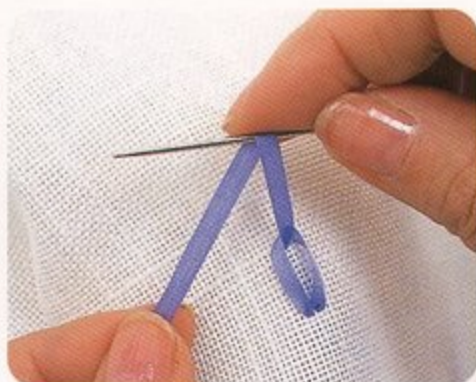
No.1542



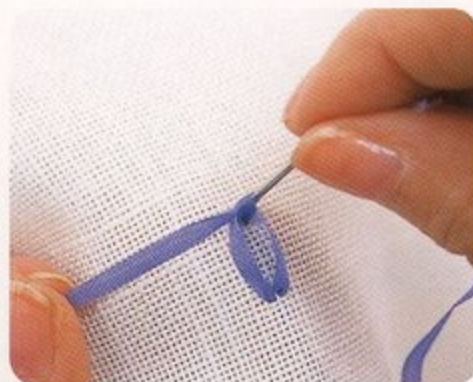
レゼーデージーノットステッチ



① レゼーデージーステッチ(→22ページ)を刺します。



② リボンの下に針を入れます。



③ フレンチノットステッチ(→26ページ)を刺します。

ブランケットレゼーデージーステッチ



① 案内線上に針を出し、案内線の右から案内線上に針を出します。



② リボンを左の親指で押えます。



③ 案内線から45°の角度で針を出し、レゼーデージーステッチの要領で刺します。



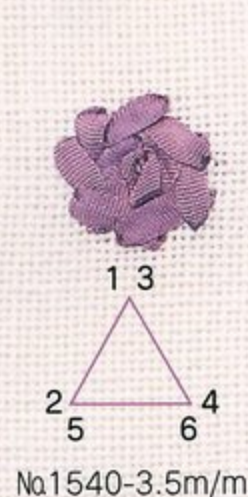
④ 案内線の右から案内線上に針を出します。



⑤ ③と同様に刺します。

★右からでも左からでも同じ要領で刺すことができます。

中心の三角だけは印をつけて刺し、まわりはストレートステッチ6~7針でひとまわりします。



上の花芯は花びらと同じ、下の花芯はすべてNo1541



① 結び玉を作って1から針を出します。



② リボンの中心に2の針を入れて3から出します。



③ リボンの中心に4の針を入れて5から出します。



④ リボンの中心に6の針を入れて三角の真ん中から針を出します。



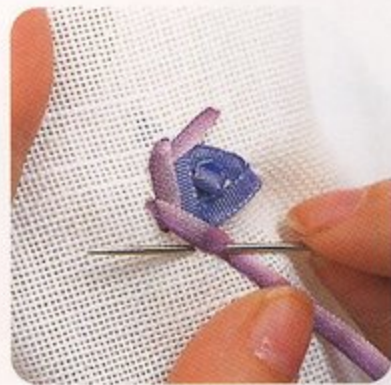
⑤ フレンチノットステッチ(→26ページ)を刺し、糸端の始末をします。



⑥ 先に刺したローズの一边から一針分外側に針を出します。



⑦ 左の親指で形を整えながら、リボンの中心に針を入れて一針の半分より少し手前に針を出します。



⑧ 三角のまわりを同要領で刺します。



⑨ 最後の一針はリボンを左の親指で押えて、最初の一針の内側に刺します。



⑩ 親指でリボンを整えて針を引きます。

1回巻き

2回巻き

No1540-3.5m/m

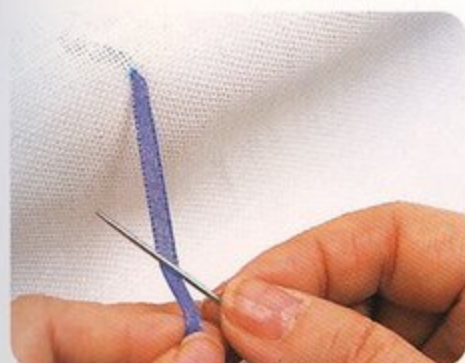
No1541

No1544

No1540-7m/m

No1542

1回巻き



① 結び玉を作って針を出します。リボンを左手で手前に持ち、リボンの上に針をのせます。



② 針でリボンをすくいます。



③ 左手のリボンを針の上からかけ、手前に持ってきます。針に8の字にリボンがかかりました。



④ 針を布に直角に刺します。



⑤ 右手で巻いたリボンを整えます。



⑥ 左手の親指でリボンを押え、針を引きます。(針が引きにくいときは、回しながら引きます)



① 1回巻きの①～③を2回します。針に8の字が2回かかっています。



② 針を布に直角に立て、右手でリボンの形を整えてから左手の親指でリボンを押え、針を引き抜きます。

★フレンチノットステッチとコロニアルノットステッチは刺してあるステッチを見ただけではどちらか分かりません。コロニアルノットステッチの方がリボンが交差しているので丈夫です。

1回巻き



2回巻き



No.1540-3.5m/m

No.1540-7m/m

No.1541

No.1542

No.1544

1回巻き



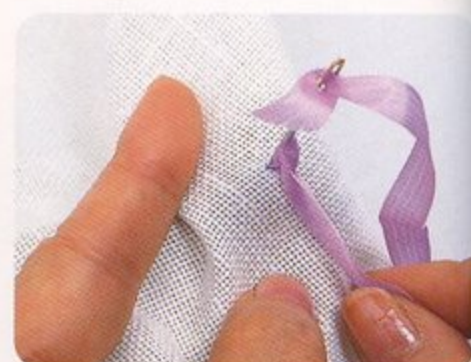
① 結び玉を作って針を出し、リボンを左手で持ちます。



② 針をリボンの下から入れます。



③ 針にリボンを1回巻き、左の人さし指と親指でリボンを押さえ、針を布に入れます。



④ 針を直角にして立て、巻いたリボンを引きます。(リボンの引き具合できつてもゆるくもなりません)



⑤ リボンの元を左の親指で押え、右手で針を引きます。(針が引きにくいときは、回しながら引きます)



⑥ 左の親指と人さし指で布を張り、形を整えながらリボンを引きます。

2回巻き



① 同要領に針にリボンを2回巻きます。



② 針を布に直角に立て、形を整えます。1回巻きの⑤、⑥と同要領に引き抜きます。

Knotted Stitches & Composite Stitches



●ステッチは実物大

材料

エンブroidアリーリボン(No.1540-3.5m/m) Col.185 Col.175 Col.465 Col.468

エンブroidアリーリボン(No.1540-7m/m) Col.465 Col.153 Col.163 Col.185

エンブroidアリーリボン(No.1541) Col.158 Col.160

エンブroidアリーリボン(No.1542) Col.9

エンブroidアリーリボン(No.1544) Col.9

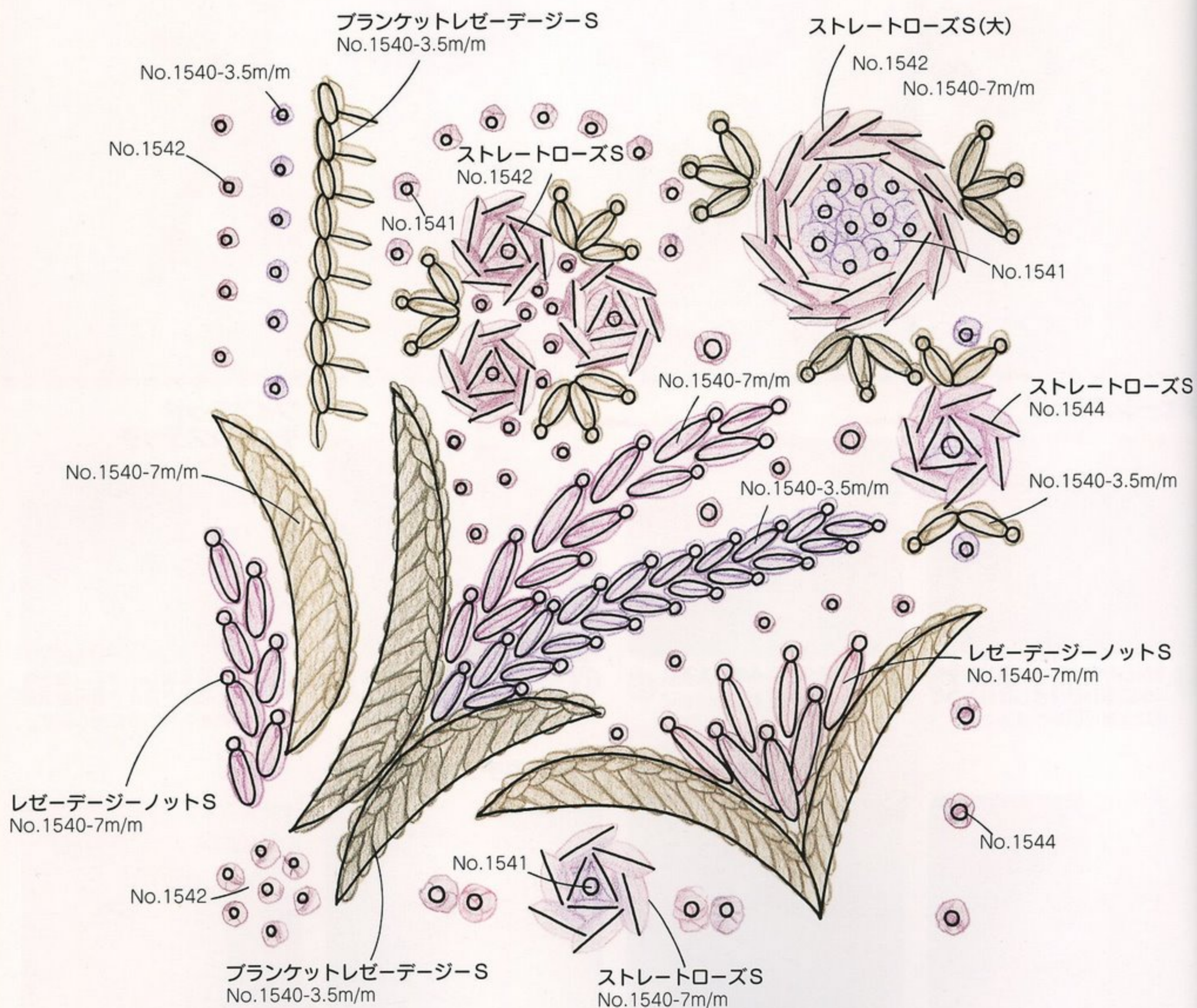
結び目のステッチと組み合わせのステッチ

平らなステッチと対称的に布の表面よりふっくらと盛り上がります。

間隔をあけてところどころに刺して図案の広がりをもたせたり、まとめて刺して花芯のようにも刺せます。

組み合わせのステッチは、平らなステッチ、わをつくるステッチなどと

結び目のあるステッチなどから二つのステッチを合わせて一つの刺し方としたものです。



●ノットはフレンチノットS、コロニアルノットSです。リボンにより巻く回数により大きさが変わります。

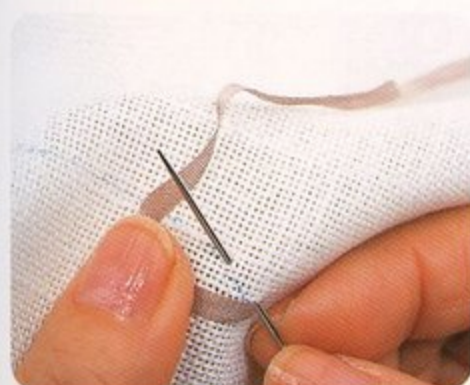
S=ステッチの略

Stitch 12 チェーンステッチ & ツイステッドチェーンステッチ

●ステッチは実物大



チェーンステッチ



① 1から針を出し、リボンを手前に左の親指で押え、2に入れて3から出します。



② 3のすぐ隣に4の針を入れ、5から出します。



③ ①と②をくり返して刺します。刺し終わりはリボンの中心に針を入れ、裏に引き出します。

ツイステッドチェーンステッチ

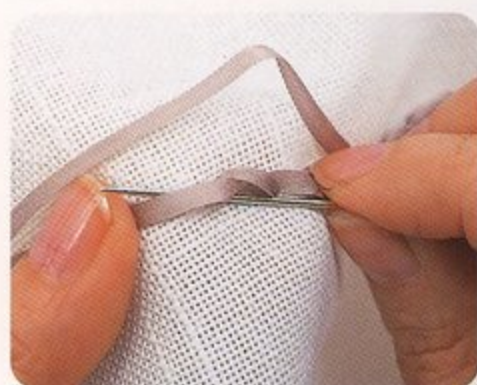


① 1から針を出し、リボンを手前に左の親指で押えて案内線の上に2の針を入れ、3に出します。

リボンのチェーンステッチ



② 左の親指でループを押え、リボンを引きます。



③ ①と②をくり返して刺します。



① 1から針を出して2に入れ、3から出します(チェーンステッチと同じ)。次に、リボンの中心に4を入れて5から出します。



② 同様にくり返して刺します。

★リボンは針の右、左、どちらからかけてもかまいません。刺しやすい方で刺します。



① 結び玉を作って1から針を出します。



② 中心の同じ位置から2に針を入れて3から出します。



③ 左の親指でループを押えてリボンを引きます。



④ 引き出したリボンをの形を整え、向こうに渡したリボンの中心に針を入れて裏に引き出します。



⑤ 次に、対角線を刺します。(花のよう刺すとき)



⑥ 次も対角線に刺します。



A ループのきわにリボンを渡して止めます。

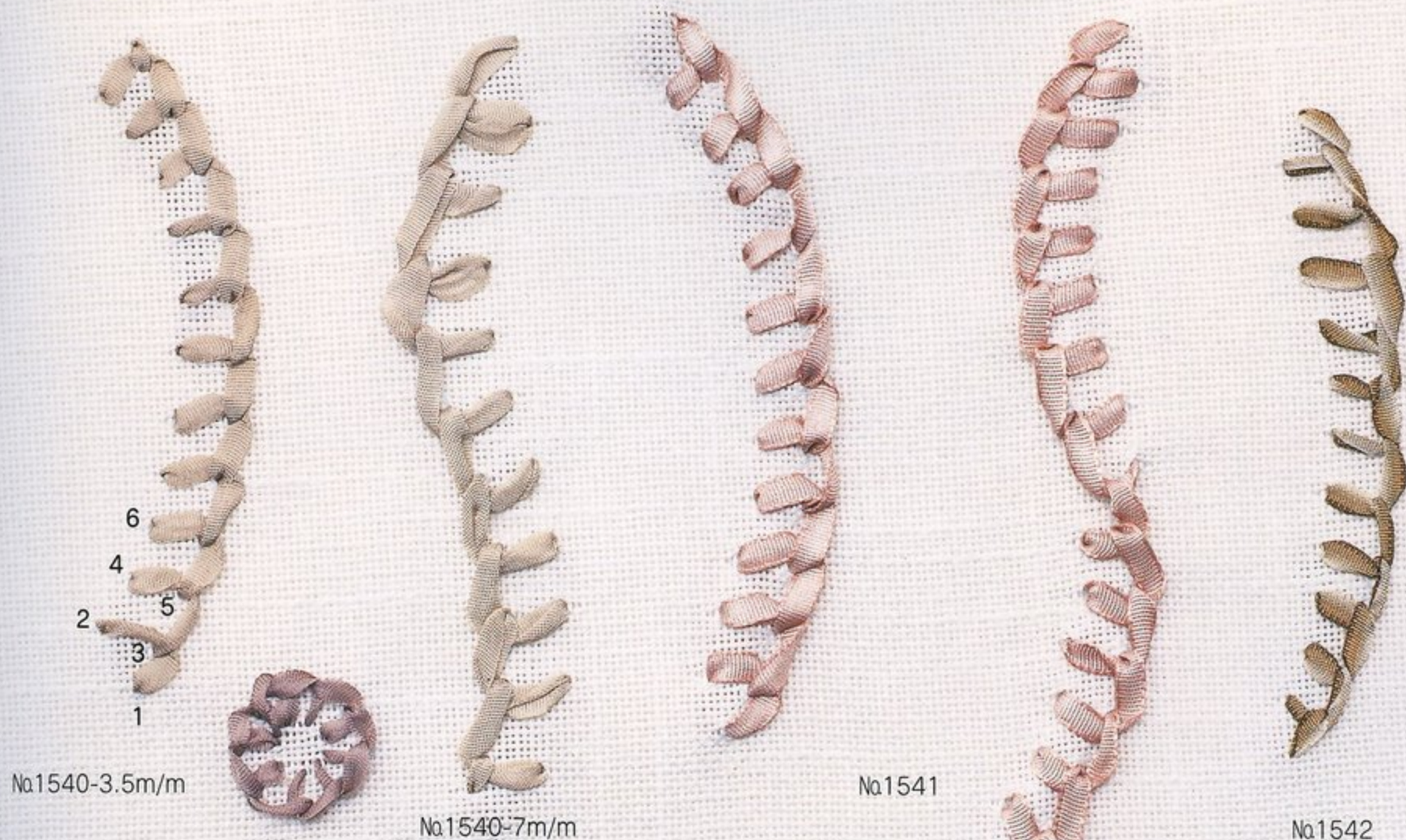


B ループからリボンを渡して止めます。

最後の止め方

★リボンは針の右、左、どちらからかけてもかまいません。刺しやすい方で刺します。

★最後の止め方によってステッチの表情が変わります。花びらにも花にも使いやすいステッチです。



1 結び玉を作って1から針を出し、2に針を入れて3から出します。



2 リボンを左の親指で押さえ、4に針を入れて5から出します。



3 ②をくり返して刺します。左、右どちらから進めてもかまいません。



4 刺し終わりはリボンの中心に針を入れて裏に引き出します。

ステッチの方向をかえるとき



1 台布の天地を逆に持ち替えて案内線の右から案内線に針を出します。



2 同様にくり返してさします。

丸く刺すとき



1 円の案内線上に針を出し、内側から案内線上に針を出して刺します。刺し終わりは刺し始めのリボンの下に針を通します。



2 案内線の内側でリボンの中心に針を入れて裏に引き出します。



Na1540-3.5m/m

Na1540-7m/m

Na1541

Na1542



1 結び玉を作って1から針を出します。(布をさかさに持ち替えると刺しやすいです)



2 リボンを針にかけるようにして、2に針を入れて3から出します。(案内線の右横から入れて、案内線に出します)



3 リボンがつかないように引き、4に針を入れて5から出します。(案内線の左横から入れて、案内線に出します)



4 6に針を入れて7から出します。(案内線の右横から入れて、案内線に出します)

右側だけ続けたいとき



5 案内線の右横から針を入れて案内線に出します。



6 ⑤をくり返して刺します。



7 刺し終わりはリボンの中心に針を入れて裏に引き出します。

リボンを細くして刺したいとき



1から針を出し、右手の親指と人さし指でリボンを攪りながら刺します。



No1540-3.5m/m

No1540-7m/m

No1541

No1542

No1544



1 1から針を出し、葉の大きさの1/3のところにリボンの中心から2に針を入れて3から出します。



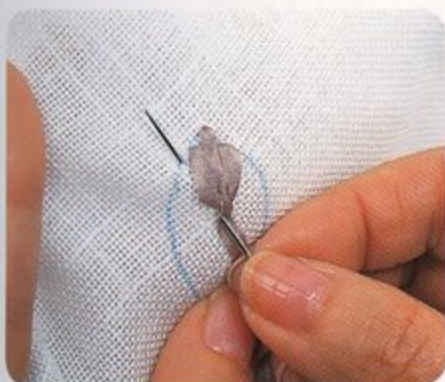
2 4から針を入れ、2の少し下に5を出します。



3 左の親指でリボンを押さえながら、ゆっくり引いていきます。



4 リボンを引き過ぎないように、形を整えます。



5 引き出したリボンの中心から6に針を入れて7から出します。



6 8から針を入れて9から出します。



7 2～5までをくり返して図案を埋めていきます。



8 刺し終わりはリボンの中心に針を入れて裏に引き出します。

を入れて、裏

を整え、リボ
を裏から引

フライステッチ



ダブルフライステッチ



No.1540-3.5m/m

No.1540-7m/m

No.1541

No.1542

No.1544

フライステッチ



① 結び玉を作って1から針を出します。



② 2に針を入れて3から出します。



③ 針を抜いて、リボンの幅を整えます。



④ リボンの中心に針を入れて、裏に引き出します。

ダブルフライステッチ



① 結び玉を作って1から針を出して2に入れます。



② 3から針を出します。



③ 左の親指でリボンを押さえ、最初に渡したリボンに向こうから手前に針を通して引き出します。



④ 引き出したリボンを整え、リボンの中心に針を入れて裏から引き出します。

Looped Stitches & Chained Stitches



●ステッチは実物大

材料

エンブイダリーリボン(No.1540-3.5m/m) Col.029 Col.015 Col.465 Col.468

エンブイダリーリボン(No.1540-7m/m) Col.039

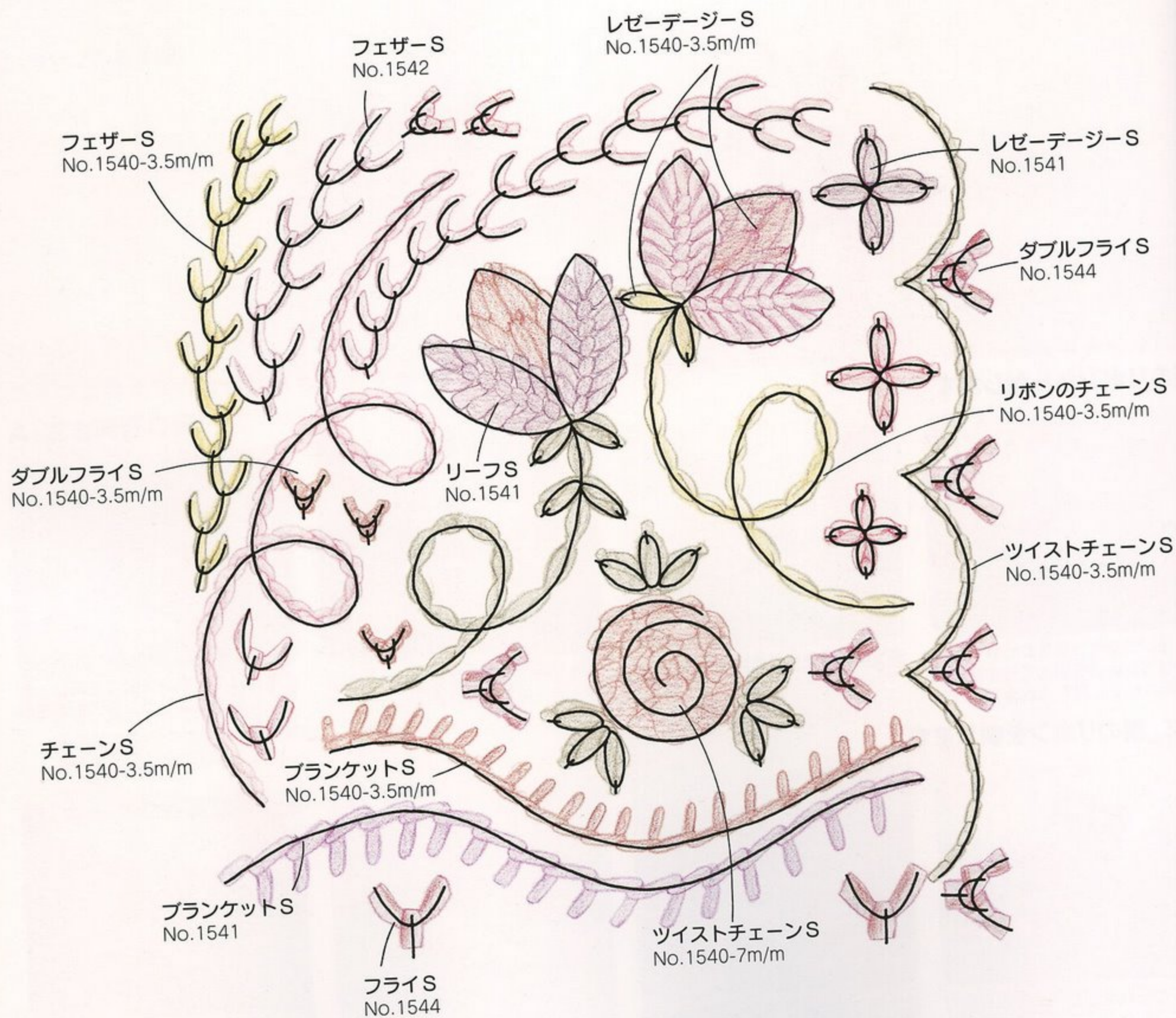
エンブイダリーリボン(No.1541) Col.035 Col.146

エンブイダリーリボン(No.1542) Col.6 Col.8

エンブイダリーリボン(No.1544) Col.1

ループのあるステッチとくさりのステッチ

平らなステッチで刺すときの針を入れる前に、針先にリボンをかけてから裏に引きます。
 いくつかのステッチがありますが、ブランケットステッチ(ボタンホールステッチ)を基に少しずつ形を変えて、
 針の先にリボンをかけて進みます。右からでも左からでもかまいません。
 鎖のステッチもわをつくりますが、いつも親指を使って次のわが作りやすいようにリボンを押さえて針を進めます。



S=ステッチの略



No.1540-3.5m/m



No.1540-7m/m



No.1541



No.1544
No.1541



No.1542
No.1541

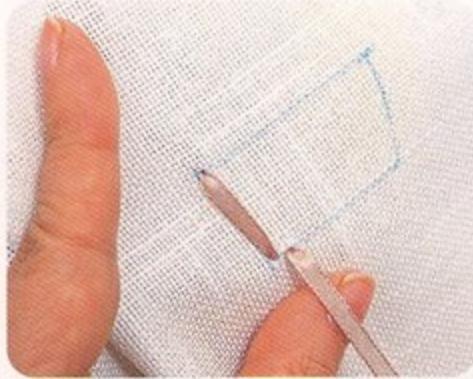
縦のリボンから刺します



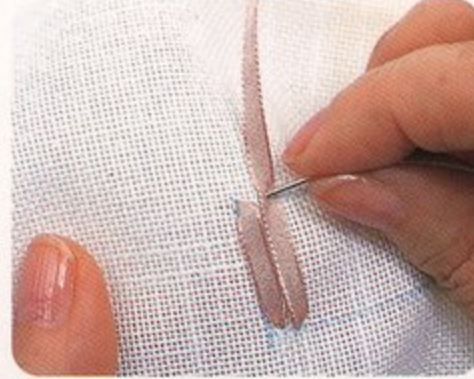
ら中心から針案線に交互に



1 結び玉を作って1から針を出し、リボンの幅を整えてリボンの中心から2に針を入れます。



2 隣の3から針を出します。



3 リボンを向こうに渡し、中心から4に針を入れます。



4 交互にリボンを割って刺し、刺し終わりはリボン端の始末をします。

次に、横のリボンを刺します



みながら中心側の図案線に



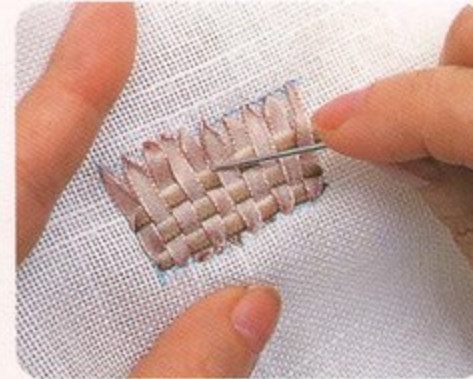
5 1から針を出し、縦に渡したリボンを交互にすくっていきます。



6 端までリボンを通してから、ねじれないように整えます。



7 リボンの中心から2に針を入れ、隣の3から針を出します。



8 縦のリボンを交互にすくって、縦に渡したリボンが埋まるまで刺します。

★先に横から刺してもかまいません。どちらにしてもリボンの一針が長くなる時は次の針を隣から出します。縦、横だけでなく、斜めに刺すことも出来ます。

Stitch 5 フィッシュボーンステッチ

●ステッチは実物大

葉にも花にも使えます。

A(左右同形の葉)



B(カーブのある葉)



No1540-3.5m/m

No1540-7m/m

No1541

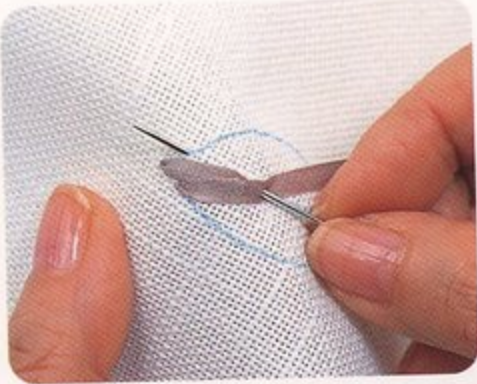
No1542

No1544

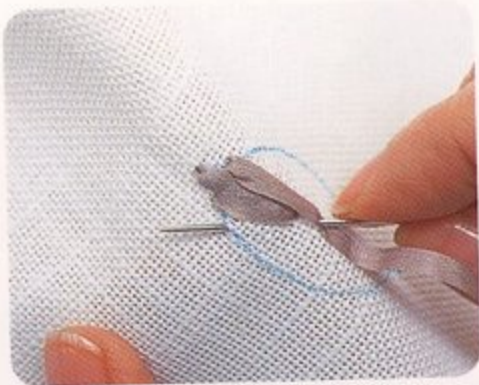
A(左右同形の葉)



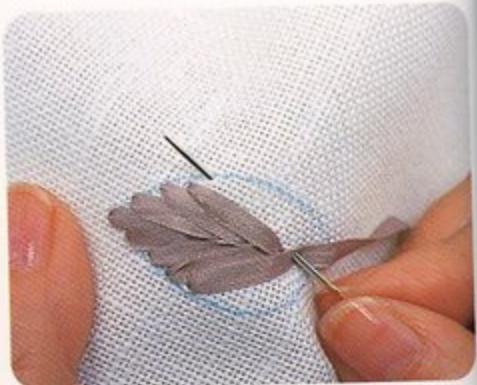
1 結び玉を作って1から針を出します。葉の大きさの1/3のところにリボンの中心から、2に針を入れて3から出します。



2 リボンの幅を整えて中心の図案線の上の4に針を入れ、5から出します。



3 次に、6に入れて7から出します。



4 バランスを見ながら中心から針を入れ、外側の図案線に交互に出します。

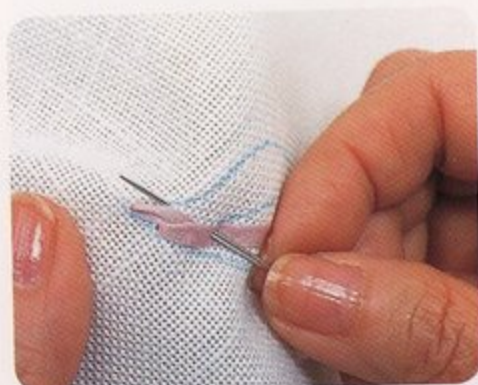
B(カーブのある葉)



1 Aと同要領に刺し始めて1から針を出します。



2 葉の大きさの1/4のところにリボンの中心から2に針を入れて3から出します。



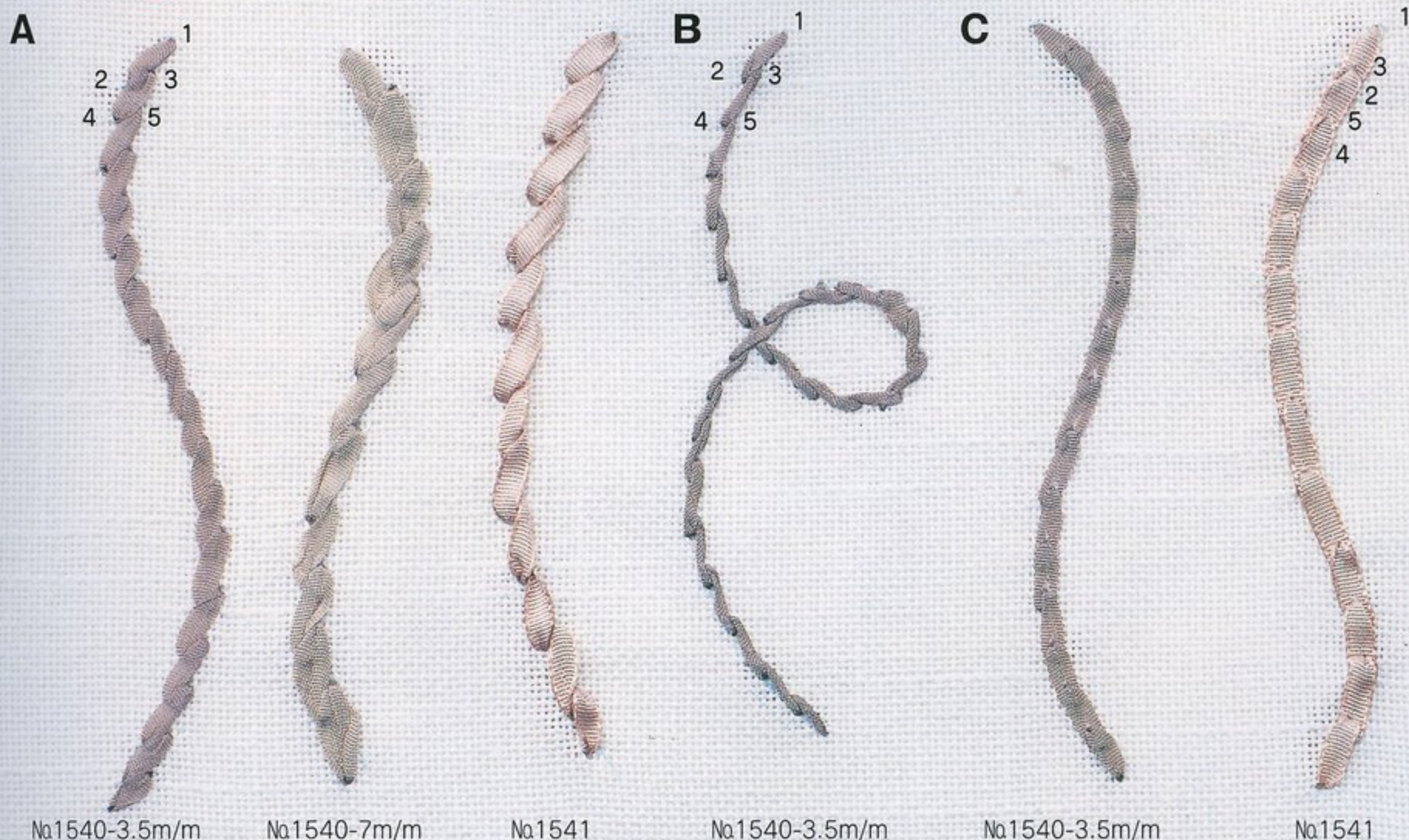
3 次に、4に入れて5から出します。



4 左右のバランスをみながら中心から針を入れ、外側の図案線に交互に出します。

Stitch 4 アウトラインステッチ

●ステッチは実物大



A

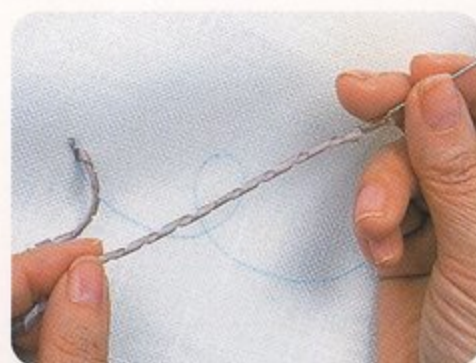


1 結び玉を作って1から針を出し、裏側で1.5~2cmくらいリボン端を残しておきます。リボンの中心から2に針を入れたとき、裏側で残しておいたリボン端に針を通して(→6ページ)3から出します。



2 リボンの中心から4に針を入れ、5から出すをくり返して刺します。ステッチの長さを加減すると線の太さが変わります。刺し終わりは針を裏に出して玉結びを作り、裏側に渡っているリボンを通して切ります

B



1 Aと同要領に刺し始め、3から針を出します。リボンを右手で燃って細くします。



2 次に、針を4から入れて5から出します。

C



3 4に針を入れ、5から出すをくり返します。



1 Aと同要領に刺し始めます。



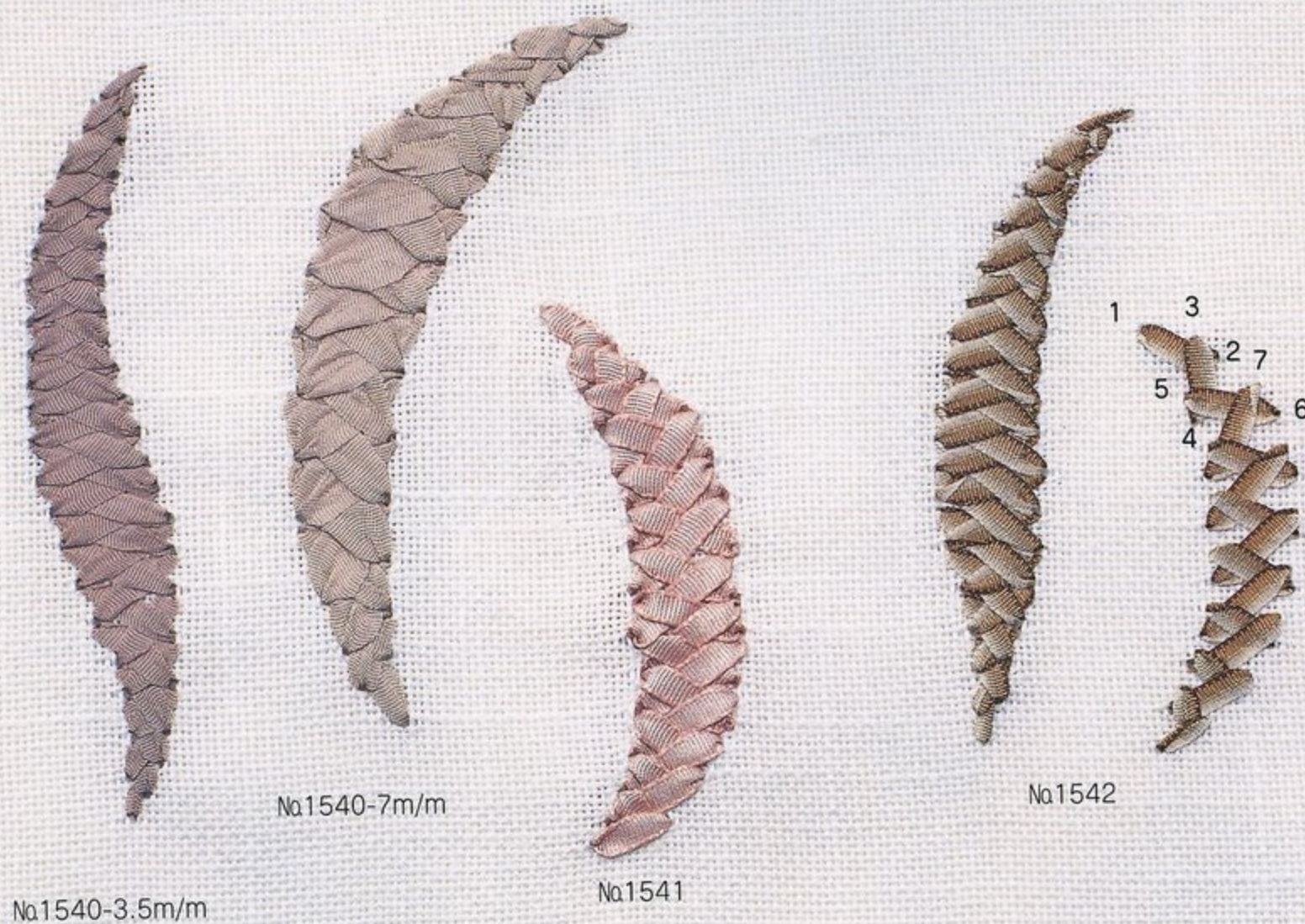
2 リボンの幅の中心から2に入れ、3から出します。



3 リボンの幅を整えながら、リボンを刺します。

戻りながら上をくうを交互にくす。

うをくり返して終わりの一針はします。



① 1から針を出して最初の一針は二つに折るか、燃ったりして細くします。



② 細くしたリボンの中心から2に入れ、3から出します。



③ 二針めからはリボンを広げてリボンの幅の中心から4に入れ、5から出します。



④ あとは一針ずつ戻りながら上をすくう、下をすくうを交互にくり返して刺します。

ザックリ刺すとき



⑤ リボンは引き過ぎないようにし、幅を整えながら刺します。



⑥ 最後の一針もリボンの幅を細くして刺します。



① 同様に刺し始め、一針を間をあけて上をすくいます。



② 次に、下をすくうをくり返して刺します。刺し終わりの一針は同様に細かく刺します。

★カーブが比較的刺しやすいステッチです。葉やリボン表現するのに適しています。

Stitch 2 サテンステッチ

中を埋めていくステッチは図案の中で一針出して止めてから刺し始めます。

●ステッチは実物大

ハート



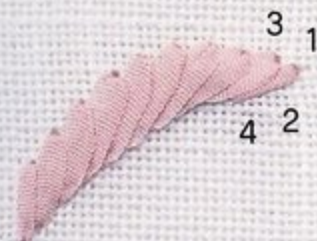
左右対称の図案は中心から刺していきます。

丸



葉っぱのようにカーブしている図案はカーブの短い方の辺から針を出して刺し始めます。

葉



No1540-3.5m/m

No1540-7m/m

No1541

No1542

ハート



① 一針止めて1に針を出します。



② リボンの幅の中心から2に入れ、3から出します。



③ 同要領に左側を刺しましたら、1の右横に針を出します。



④ 同様に右側を刺し、裏側に針を出します。

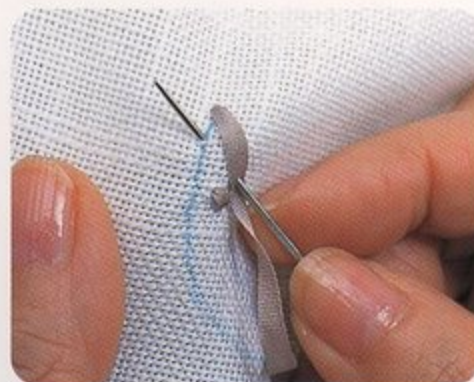


⑤ 裏側で玉結びを作り、裏に渡っているリボンの中に針を通します。



⑥ もう一度、通してリボンの端で切ります。

葉



① 一針止めて1に針を出します。



② リボンの幅の中心から2に入れ、3から出します。カーブの長い方は間隔をとり、短い方は重なりぎみに刺します。



入れ、5から出の右横に入れま



きは下のリボン出します。

Stitch 1 ストレートステッチ

●ステッチは実物大

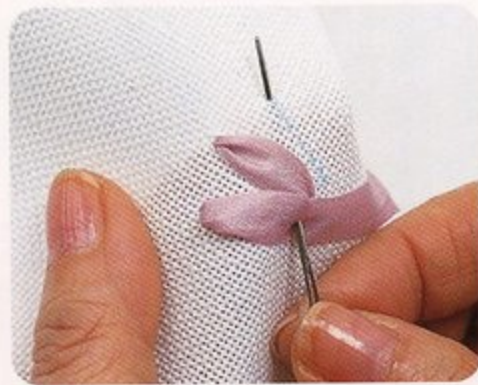
何本かあるときは中心から刺していきます。リボンは引き過ぎないように刺します。



A



① 1から針を出してリボンの幅の中心から2に入れ、3から出します。



② 2の左横に4を入れ、5から出します。6は2の右横に入れます。

B



① 1から針を出してリボンの幅の中心から2に入れ、3から出します。



② 2の左横に4を入れ、5から出します。6は2の右横に入れます。

C



① 1から出して左の親指でリボンを押え、リボンの中心から2に入れます。



② 親指を入れたままでリボンを引き、形を整えます。



③ 親指を抜いてリボンをそっと引きしめます。



④ ダブルに刺すときは下のリボンと同じ位置から出します。

★Cは装飾なステッチですので、頻繁に洗濯するものには向きません。

Flat Stitches



●ステッチは実物大

材料

エンブイダリーリボン(No.1540-3.5m/m) Col.023 Col.034 Col.035 Col.465 Col.468

エンブイダリーリボン(No.1540-7m/m) Col.063 Col.034

エンブイダリーリボン(No.1541) Col.035 Col.114

エンブイダリーリボン(No.1542) Col.15

5番刺しゅう糸

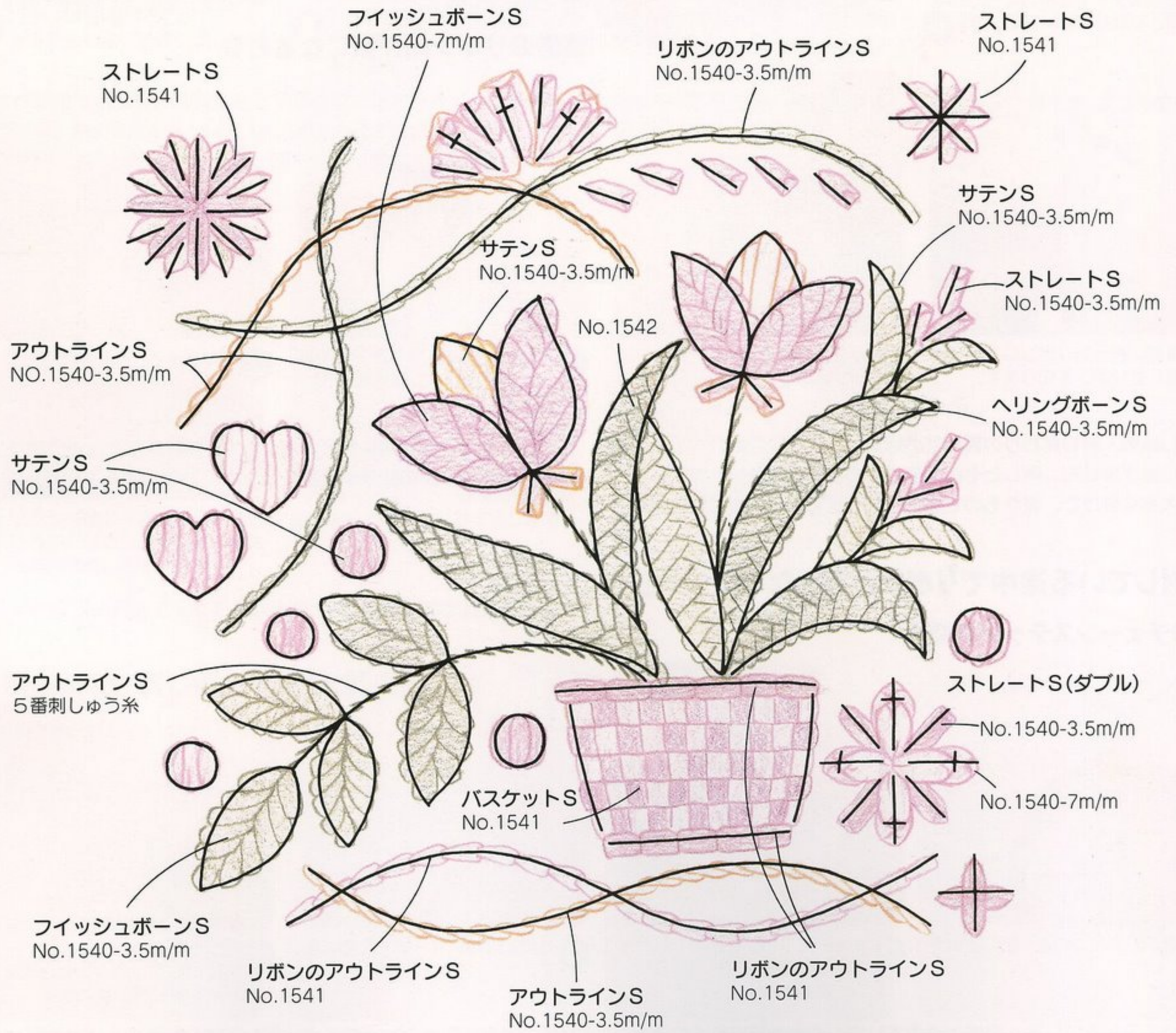
平らなステッチ

上から下、下から上、縦・横・斜め、いずれも針を1で出したら、素直に2に入れる。

リボンの幅の中心に針を入れたり、入れなかったりは図案の種類によります。

リボンがいつも布の表で平らにあり、それぞれのステッチにより並んでも、刺し返しても同じです。

リボンと針の行方がわかりやすいステッチです。



S=ステッチの略

すでにどこか刺されているとき



① リボンに玉結びを作り、刺してあるステッチの裏側に出ている糸、又はリボンに通します。



② 玉結びを引っかけて針を表に出して刺し始めます。



③ この場合ユキコリーフステッチを刺しています。



④ 刺し終わりは裏側に針を出し、リボンを巻いて玉を作ります。

裏側のリボン端が気になるとき



⑤ 裏側に渡ったリボンに2~3回通してリボンを切ります。



⑥ ときには刺し始めまで戻り、刺し始めのリボン端に止めます。



① 針に25番の刺しゅう糸1本を通し、針先でリボン端を寄せて集めます。



② 縫い止めて、玉結びをして止めます。

★刺し始め、刺し終わりの裏側での始末は、ここにご紹介するのは一例に過ぎません。刺したものを使うものと額などにいれて飾るものと大きく分けて、使うもので頻繁に洗濯するものは当然裏の始末

をしっかりしなければなりません。一方、飾り額などは表の出来ばえを優先させて裏の始末はあまりしっかりしなくてもよいでしょう。

●刺している途中でリボンが足りなくなったら

(例)チェーンステッチの場合



① 途中でリボンが足りなくなりました。



② 別の針にリボンを通し、結び玉を作って裏側に渡っているリボンに通します。



③ 表側に②の針を一針先に出します。



④ 足りなくなったリボンの針を裏側に出してリボン端の始末をし、新しい針で刺し始めます。

★どのステッチにしろ、図案の途中でリボンや糸が足りなくなるととても残念です。だからといってやたらと長くしてリボンを使うのは、刺しにくいばかりでなく、リボンをいため、美しく刺せません。50~60cm以内の長さで刺します。基本的にはなくなりかけている

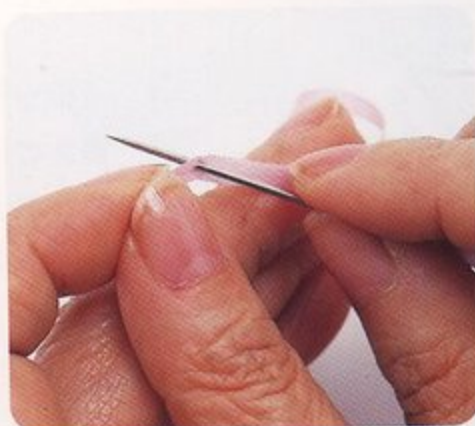
リボンは裏に引き出し、新しくリボンを通した針でそのリボンに縫い止め、表に針を出すときは次の針運びのところに出して進めます。どのステッチも考え方としては同じです。

● 刺し始める前の準備

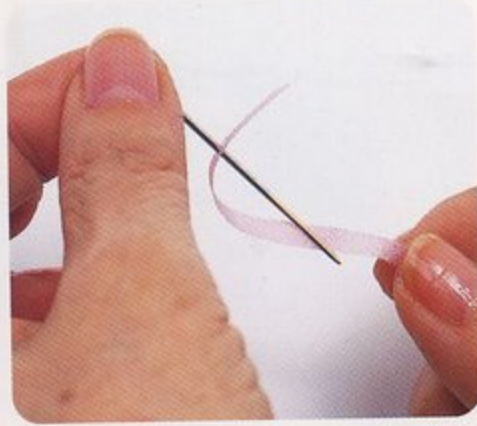
1 針にリボンを通します



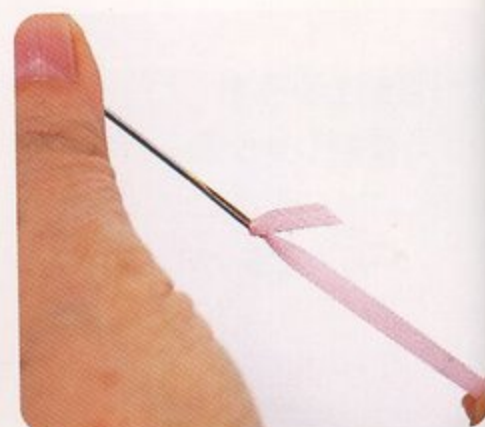
① リボンは50cmぐらいでカットし、先を斜めに切って針に通します。



② リボンの端から1.5cmぐらいのところで、リボンの中心に針を通します。



③ 左手で針先を持ち、リボンを引ききます。

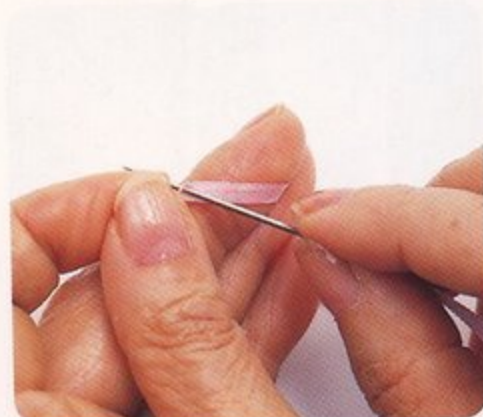


④ 針の元でリボンが止まります。

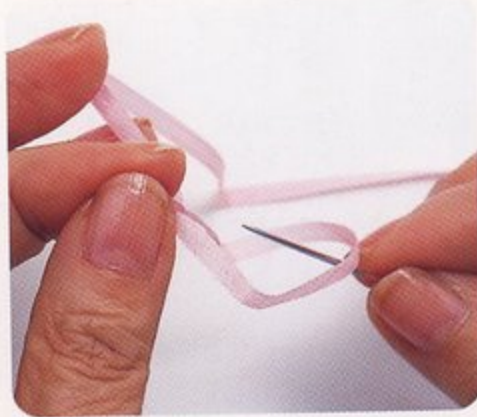
★すべてのリボンがこの通し方でするわけではありません。やわらかいリボン(№1540、№1542、№1543)のときにかぎります。リボンが針の孔から抜けにくくなり、刺しやすくなります。硬いリボン

(№1541、№1544)のときは通したそのままに刺すか、2つ孔の針を使用します。

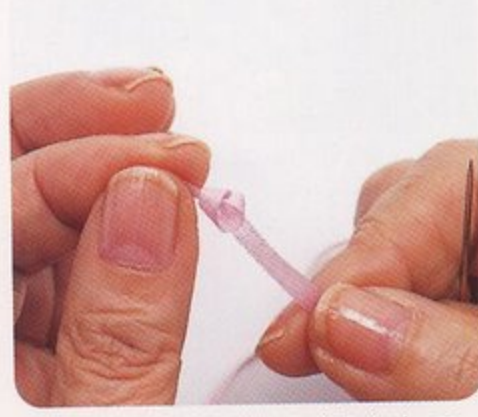
2 結び玉を作るとき



① リボンの端1~2cmぐらいのところで、リボンの中心に針を通して引き出します。



② 出来た輪の中に針を通します。

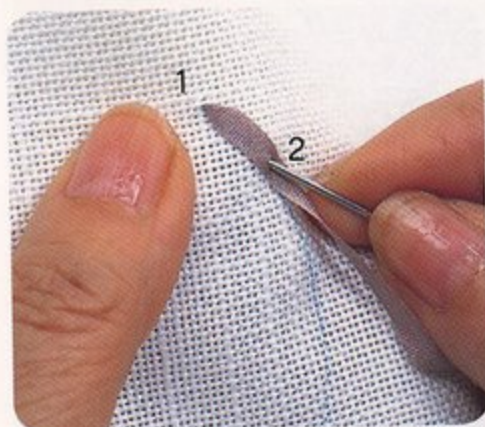


③ 糸を引き過ぎないようにして、出来た玉を指でそっと押さえ、結び玉にします。

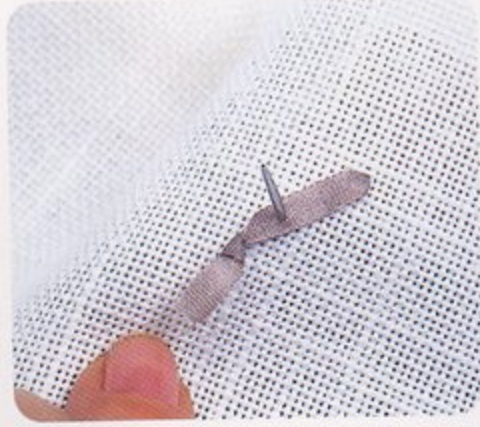
★この結び玉の方法でなくてもかまいません。玉が出来れば良いです。

● 刺し始め、刺し終わりの始末

最初に刺すとき



① 玉結びを作って1から針を出すとき、裏側にリボン端を1.5~2cmぐらい残しておき、2に針を入れます。



② 裏側に残しておいたリボン端に針を通します。



③ この場合アウトラインステッチを刺しています。



④ 刺し終わりは裏側に針を出し、針にリボン巻いて玉を作ります。リボン端は裏側に渡ったリボンに5cmぐらい通してリボン端を切ります。

②5番刺しゅう糸

③25番刺しゅう糸

図案によって細い線が欲しいとき、またステッチによってはリボンで刺すための土台として使います。色も豊富にあり、太さ、細さも加減が出来ますのでリボン刺しゅうの味つけとして最適です。

④布

別珍、モアレの布、シャンタン、サテン、混紡ウール、麻などあらゆる布に刺すことは出来ますが、リボンはそれぞれ幅がありますので、あまり薄手の布や毛足の長いものは適しません。リボンの優雅さが出るような布選びが必要です。初めて刺す場合には薄手ではない麻布や木綿で練習し、その上で別珍やサテンに刺すとよいでしょう。

⑤刺しゅう用針

リボン刺しゅう用として各種あります。布、リボン、針のバランスはとても大切です。ステッチや、刺す土台により、先が丸いものの方が適していたりしますので、その都度使い分けることをおすすめします。又、リボンの幅、硬さなどにより、力の加え方に個人差があります。刺しにくい、リボンが抜きにくいと思ったら針をとり替えるのも一案です。

●リボン刺しゅうステッチ針 細タイプ
No.22・24…細いリボンで細かい図案を刺すのに適しています。

●リボン刺しゅうステッチ針 太タイプ
No.18・20…一般的に使います。

●リボン刺しゅうステッチ針 極太タイプ
No.14~18…特に太いリボンや硬いリボンで刺す場合があると便利です。

●リボン刺しゅうステッチ針 ニット地用
No.18~22…セーターなど編み地や粗い布地に適しています。又、ステッチにより糸にかけて布から浮かせて刺すステッチやユキコローステッチにはこの針を使います。

⑥2つ孔手芸針

先の尖ったもの 先の丸いもの

〈細・No.18〉〈中・No.15〉〈太・No.12〉

2色のリボンを通して刺すことが出来るのとは別に、2つの針孔に糸を通すことで布への抵抗が少なく、刺しやすいです。特に少し硬めのリボン(No.1541、No.1544)は、リボンの通し方を上のようにすると布から針が抜けにくいため、通しただけで使えます。

⑦複写紙

図案を刺しゅう布に写すときに使用します。各種出ていますが、刺しゅうが終わってから余分な図案が水で消せるものが良いでしょう。ここではチャコピーを使用しています。

⑧骨筆

図案を刺しゅう布に写すときに使用するペンです。硬い鉛筆や出なくなったボールペンでも代用出来ます。

⑨チャコペン

図案を布に直接描いたり、又図案の訂正や

ステッチによってはちょっとした導き線を書くのに便利です。他に黒や濃い色の布用のチャコペン(ホワイトマーカー)などもあります。刺す布の図案によって使い分けます。

⑩ハサミ

リボンや刺しゅう糸を切るだけでしたら、小さな良く切れるハサミが良いでしょう。

リボン刺しゅうステッチ針(実物大)

太タイプ 先が尖っている ニット地用 先が丸い



No.20 No.18 No.20 No.18

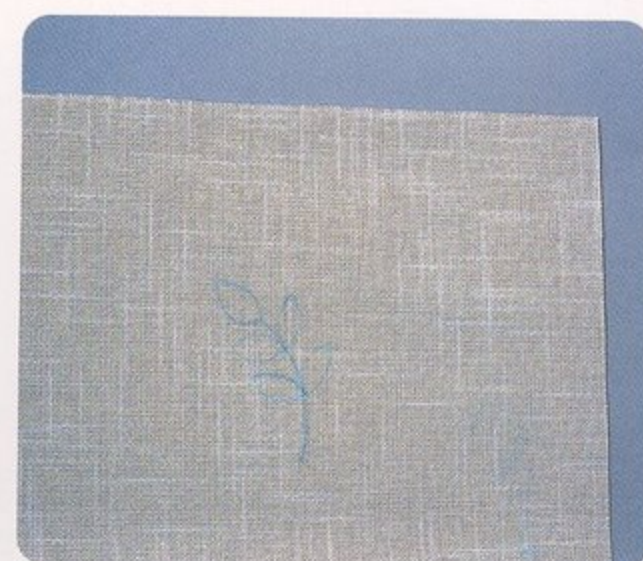
★この本の中で一番使われている針

●図案の写し方

図案の上にトレーシングペーパーをのせ、鉛筆などで写します。



① 布の上にチャコピー、図案を写したトレーシングペーパー、セロハンのをせてまち針で止め、図案を下の布に写します。



② セロハン、トレーシングペーパー、チャコピーをはずします。布に図案が写りました。

リボン刺しゅうを始める前に

●用意するもの



①刺しゅう用リボン

幅、種類、色も豊富にあります。どんな布で何を作るか、そして、図案やデザインによって数あるリボンの中から選びます。この本の中では、ステッチの紹介のところでそれぞれのリボンの幅、硬さ、しなやかさなどによる大きさの違いなどを参考にして下さい。

●No.1540-3.5mm…どのステッチも刺せます。布もあまり選ばれません。刺しやすく、基本となるリボンです。

●No.1540-7mm…No.1540-3.5mmと同様で

すが、幅の広い分、ボリュームが違います。図案の大きさなどにより使い分けます。

●No.1541…幅は細いですが、ハリとツヤのある少し硬めのリボンです。ステッチによって有効です。

●No.1544…ピコットのあるぼかしの可愛いリボンです。幅もあり、しっかりして少し硬めです。細かく差し込むものでなく形をしっかり出すもの、又ボリュームのあるステッチに適しています。

●No.1543…No.1540の段染めのリボンです。No.1540と同様に使います。

●No.1542…細い幅のぼかしのリボンです。No.1540より多少はりがありますが、刺しやすいリボンです。

●No.1545…ラメが入ったリボンです。見ためより刺しやすく、かなりのステッチが可能です。

●No.1546…光を受けると玉虫色に変わります。No.1540より硬くNo.1541よりやわらかく、少しハリがあります。ほとんどのステッチに使用出来ます。

リボン刺しゅうを始める前に.....4

表紙の図案.....44

図案の応用とポイント.....46

この本で使用したリボンの一覧.....47

平らなステッチ.....8

① ストレートステッチ A・B・C.....10

② サテンステッチ.....11

③ ヘリングボーンステッチ.....12

④ アウトラインステッチ A・B・C.....13

⑤ フィッシュボーンステッチ A・B.....14

⑥ バスケットステッチ.....15

ループのあるステッチと くさりのステッチ.....16

⑦ フライステッチ &
ダブルフライステッチ.....18

⑧ リーフステッチ.....19

⑨ フェザーステッチ.....20

⑩ ブランケットステッチ.....21

⑪ レゼーデージーステッチ.....22

⑫ チェーンステッチ &
ツイステッドチェーンステッチ.....23

結び目のステッチと 組み合わせのステッチ.....24

⑬ フレンチノットステッチ.....26

⑭ コロニアルノットステッチ.....27

⑮ ストレートローズステッチ.....28

⑯ レゼーデージーノットステッチ &
ブランケットレゼーデージーステッチ.....29

布から浮かせて刺すステッチ.....30

⑰ スパイダーウェブローズステッチ.....32

⑱ ウェブローズステッチ A・B.....33

⑲ ウエーヴステッチ A・B.....34

⑳ ウエーヴフェザーステッチ.....35

㉑ オープンボタンホールステッチ.....36

㉒ オープンボタンホール
フィーリングステッチ A・B.....37

リボンならではのステッチ.....38

㉓ ユキコリーフステッチ.....40

㉔ ユキコローステッチ A・B・C.....41

㉕ ノットノットステッチ3種.....42

㉖ プラムステッチ.....43

この本に掲載の、すべてのリボンはMOKUBAの商品を使用しております。

お問い合わせは、〒111-8518 東京都台東区蔵前4-16-8 (株式会社 木馬)

Tel.03-3861-2637、Fax.3864-1265 (9:00~12:00、13:00~17:30 土日祝休) までお願い致します。

●本書掲載の写真・イラスト・カット及び記事の無断掲載・複製(コピー)を禁じます。

●万一、乱丁本、落丁本がありましたらお取り替え致します。